平成22年版

松江市観光白書

平成 23 年 3 月

松　　江　　市

は じ め に

平成１９年よりスタートした松江開府４００年祭は、今年４年目を迎え、市内全域で様々なイベントが開催されました。なかでも静岡、小田原など全国各地のおでんを集めた「全国おでんサミットin松江」は、多くの人出で賑わい、新しい松江の味として話題性もあり、全国にＰＲすることができました。

また６月には、全国各地の旧藩校関係者や藩主のご子息の皆様をお招きし、「第９回全国藩校サミットin松江」を開催しました。同時に、西日本地区では初めての「完全復元伊能図全国巡回フロア展ｉｎ松江」も開催しました。

また１０月には、小泉八雲来日１２０年記念事業として、松江城天守で国内外のアート作品を集めたハーンに捧げる造形美術展を開催し、八雲を通じての情報発信も行いました。

ただ、今年は猛暑や鳥インフルエンザの影響のほか、平成２１年５月に開催した「ホーランエンヤ」ほど集客力のあるイベントがなかったため、観光客の入り込みにとっては厳しい１年となり、平成２２年の松江市の観光入込み客数は、対前年比１．２３％減の８７６万人となり、７年ぶりに前年を下回りました。

しかし、近年のパワースポットブームや縁結び効果によって、八重垣神社や玉作湯神社などが人気のスポットとなり、女性の観光客が多くなるとともに、玉造温泉や松江しんじ湖温泉の宿泊客が増加したことは、明るい兆しです。

一方、外国人観光客は、ＤＢＳクルーズ等の効果もあって、韓国やロシアからの入込が増え、前年に比べ８０％の増加となりました。

最後に、本白書の作製にあたりご協力いただいた関係機関に厚く御礼申し上げるとともに、この白書が皆様のご参考としてご活用いただければ幸いに存じます。

平成２３年３月

松江市長　松　浦　正　敬

目　　　次

Ⅰ．観光動向

１．観光入り込み客数 …… 1

２．宿泊客数 …… 1

３．外国人入り込み客数 …… 1

４．月別観光入り込み客数 …… 5

５．観光施設別観光入り込み客数 …… 6

６．観光施設別観光入り込み客数の推移（他市町村含む）…… 7

７．市営駐車場利用状況 …… 8

Ⅱ．観光施策

１．総論～「松江市観光振興プログラム」～ …… 10

２．観光誘致宣伝 …… 11

３．観光イベントの実施 …… 12

４．観光地整備（観光サービス） …… 15

５．広域観光の推進 …… 17

６．松江開府 400 年祭の実施 …… 19

７．文化振興事業の実施 …… 20

８．国際観光の推進 …… 21

９．松江市歴史館整備事業 …… 23

Ⅲ．観光関係団体

１．松江市 …… 24

２．（財）松江市観光開発公社 …… 26

３．（社）松江観光協会 …… 29

４．松江開府 400 年祭推進協議会 …… 32

５．その他関係団体 …… 35

Ⅳ．資料編

１．主な観光資源 …… 36

２．コンベンション施設 …… 46

３．交通機関 …… 47

４．景観対策 …… 49

５．松江市観光関係年表 …… 51

６．松江市観光関係事業補助金など …… 75

７．松江市有観光施設入場料減免取扱要綱 …… 81

Ⅰ．観光動向

１．観光入り込み客数

（１）年間観光入り込み客数：８，７６５千人

平成22年の松江市の観光入り込み客数は、対前年比1.23％減の8,765千人となった。これは、新たなイベント「全国おでんサミットin松江」を開催したものの、一昨年開催した「ホーランエンヤ」ほど集客力のあるイベントがなかったためである。かなりの減少が見込まれたが、パワースポットブームで人気となった八重垣神社や玉作湯神社の入込客がかなり多かったのが、微減の要因と思われる。他の観光施設では、玉造温泉、松江しんじ湖温泉、由志園の増加が顕著であった。

２．宿泊客数

（１）年間宿泊客数：２，０８２千人

平成22年の松江市の宿泊客数は、対前年比8.32％増の2,082千人となった（一部推計値含む)。宿泊施設の分類別では、対前年比では「ホテル・旅館」が9.12％増となった。世界的な経済不況や鳥インフルエンザの影響もある中、パワースポットブームの影響などで玉造温泉や松江しんじ湖温泉が回復傾向になったのが増加の要因と考えられる。

３．外国人入り込み客数

（１）年間外国人入り込み客数：１３９，４１７人

平成22年の松江市の外国人入り込み客数は、対前年比52.30％増の139,417人となった（一部推計値含む)。

（２）観光施設利用者数（実数)：４０，０１９人

しまね国際観光推進協議会において平成17年から実施している外国人割引施設の入り込み観光客数は、対前年比80.10％増の40,019人となった。国・地域別では、中国、フランス、ドイツが減少した一方、韓国が前年の約3倍、ロシアが前年の約144倍と驚異の伸び率を示した。

施設別では、松江城が13,158人とトップで、堀川遊覧船は対前年比157.26増の10,702人となり、他のいずれの施設も前年より増加した。2009年7月から境港に就航したＤＢＳクルーズフェリーの団体客が松江市を訪れたのが、外国人訪問が増加した一番の要因と思われる。

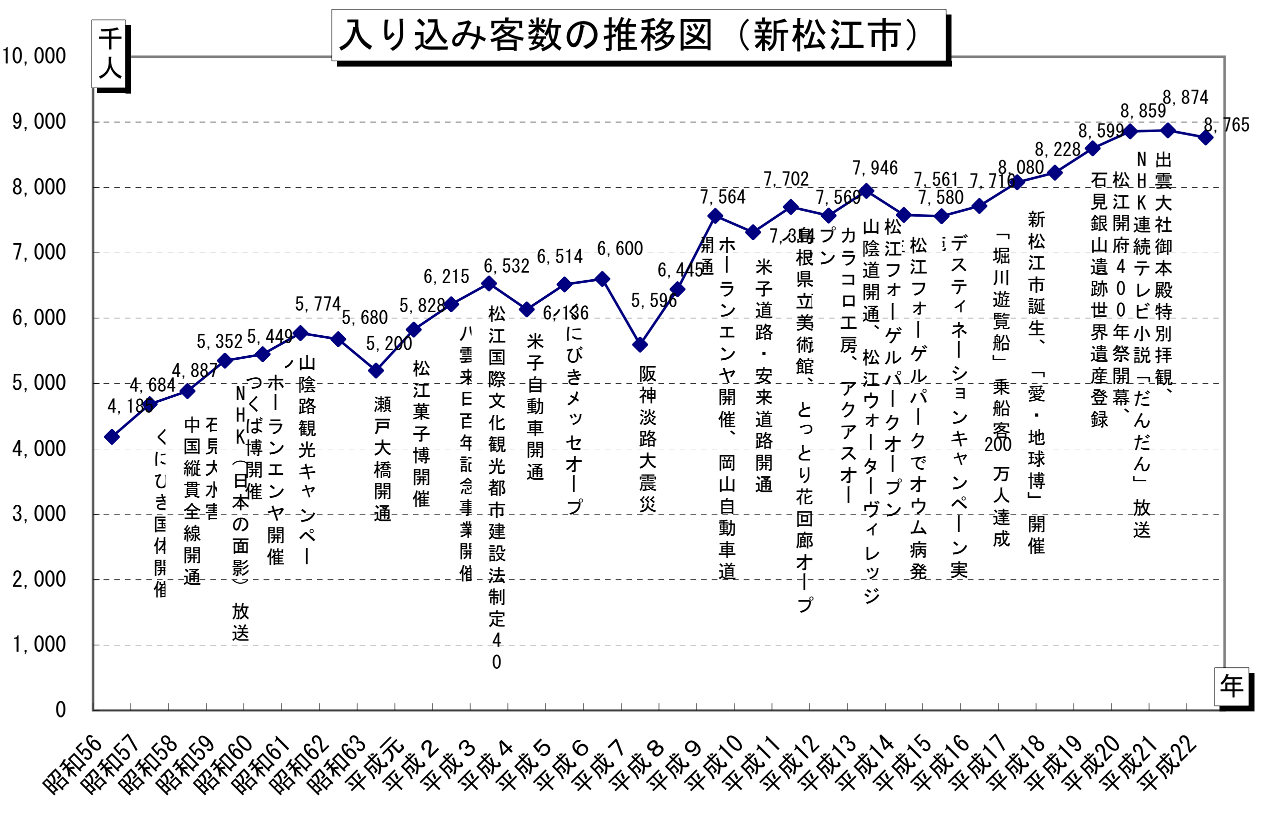
（３）宿泊者数：１７，４４４人

外国人宿泊者数は、対前年比23.3％増の17,444人となった（一部推計値含む)。

松江市観光入り込み客数

（単位：千人）

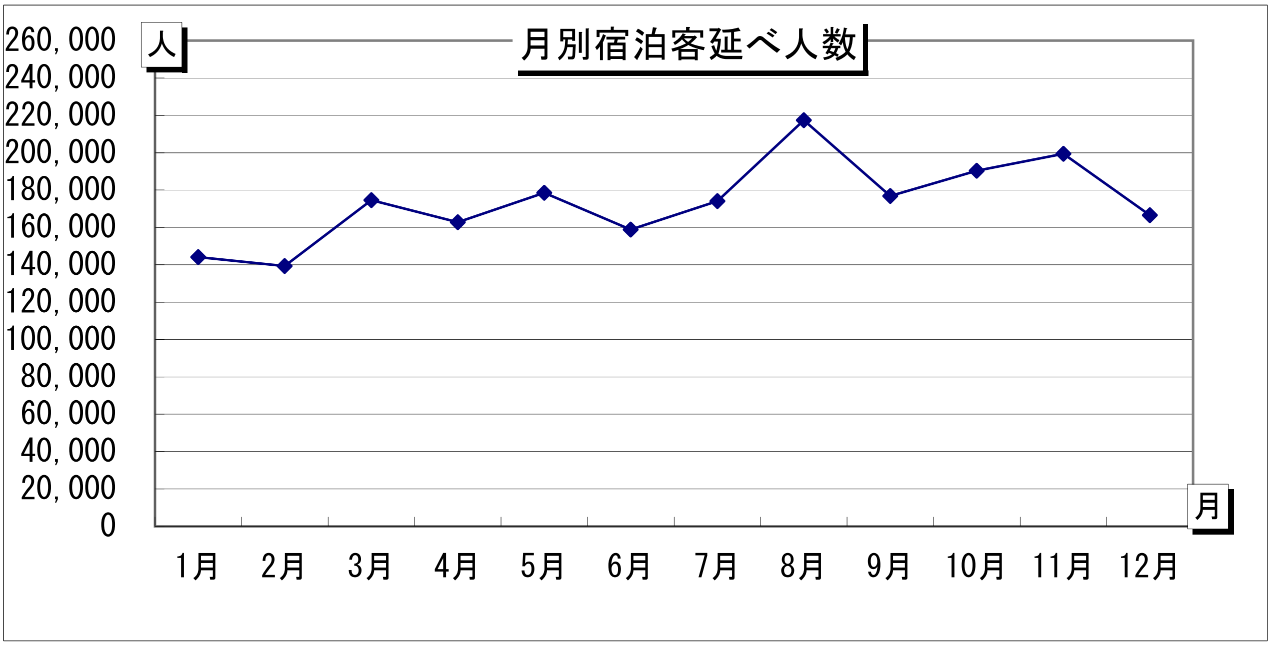
	入り込み客数（合併後松江市換算）									宿泊客数	
		対前年比	松江	鹿島	島根	美保関	八雲	玉湯	宍道	八束		対前年比
昭和56	**4,185**		2,702	52	85	529	95	630	4	88	**1,129**	
昭和57	**4,684**	111.9%	3,027	60	115	556	110	674	7	135	**1,299**	115.1%
昭和58	**4,887**	104.3%	3,083	190	123	572	136	646	7	130	**1,298**	99.9%
昭和59	**5,352**	109.5%	3,483	198	142	585	151	665	8	120	**1,377**	106.1%
昭和60	**5,449**	101.8%	3,499	209	215	573	153	675	7	118	**1,462**	106.2%
昭和61	**5,774**	106.0%	3,716	206	241	619	162	715	7	108	**1,545**	105.7%
昭和62	**5,680**	98.4%	3,608	179	229	612	179	749	6	118	**1,557**	100.8%
昭和63	**5,200**	91.5%	3,258	102	211	580	191	738	6	114	**1,462**	93.9%
平成元	**5,828**	112.1%	3,588	237	262	557	229	799	17	139	**1,599**	109.4%
平成２	**6,215**	106.6%	3,911	250	266	579	239	830	16	124	**1,705**	106.6%
平成３	**6,532**	105.1%	3,989	231	420	578	239	833	15	227	**1,745**	102.3%
平成４	**6,136**	93.9%	3,749	228	361	548	244	803	17	186	**1,668**	95.6%
平成５	**6,514**	106.2%	4,030	227	298	597	246	877	16	223	**1,785**	107.0%
平成６	**6,600**	101.3%	3,663	229	327	778	261	778	357	207	**1,631**	91.4%
平成７	**5,596**	84.8%	3,260	240	315	384	264	731	196	206	**1,529**	93.7%
平成８	**6,445**	115.2%	3,510	246	318	712	351	815	236	257	**1,705**	111.5%
平成９	**7,564**	117.4%	4,150	235	312	719	562	998	265	323	**1,806**	105.9%
平成10	**7,314**	96.7%	3,960	232	358	622	627	866	329	320	**1,652**	91.5%
平成11	**7,702**	105.3%	4,418	203	335	619	617	881	306	323	**1,738**	105.2%
平成12	**7,569**	98.3%	4,478	190	279	477	618	899	303	325	**1,663**	95.7%
平成13	**7,946**	105.0%	5,046	189	261	354	600	897	269	330	**1,772**	106.6%
平成14	**7,580**	95.4%	4,629	213	250	383	583	851	376	295	**1,680**	94.8%
平成15	**7,561**	99.7%	4,616	182	201	536	541	853	335	297	**1,673**	99.6%
平成16	**7,716**	102.0%	4,500	365	217	574	528	820	430	282	**1,652**	98.7%
平成17	**8,080**	104.7%	4,878	376	181	452	532	950	426	285	**1,860**	112.6%
平成18	**8,228**	101.8%	4,985	386	175	445	536	1,017	405	279	**1,864**	100.2%
平成19	**8,599**	104.5%	5,454	397	167	497	538	895	395	256	**1,959**	105.1%
平成20	**8,859**	103.0%	5,580	406	189	589	532	915	399	249	**2,106**	107.5%
平成21	**8,874**	100.2%	5,787	395	166	520	536	828	385	257	**1,922**	91.3%
平成22	**8,765**	98.8%	5,536	395	173	513	534	936	384	294	**2,082**	108.3%



平成22年 月別・宿泊施設　宿泊客泊延べ人数　（推計値含む）

上段 H22
下段 H21

No.	中　分　類	年間宿泊客延べ人泊数												（単位：人泊）
		１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	計
1	ホテル・旅館	135,214	131,730	164,013	153,428	164,181	148,876	154,625	192,869	164,694	178,345	187,794	158,472	1,934,241
		128,607	120,552	155,163	139,256	156,531	137,589	142,938	167,006	151,540	161,585	169,986	141,866	1,772,619
		105.1%	109.3%	105.7%	110.2%	104.9%	108.2%	108.2%	115.5%	108.7%	110.4%	110.5%	111.7%	109.1%
2	民宿・ペンション等の民営宿泊施設	3,464	3,393	4,351	3,330	3,938	3,203	5,513	5,699	3,076	3,885	4,481	3,409	47,742
		2,448	2,987	2,928	2,983	3,541	3,229	6,449	5,454	3,803	4,285	6,181	5,562	49,850
		141.5%	113.6%	148.6%	111.6%	111.2%	99.2%	85.5%	104.5%	80.9%	90.7%	72.5%	61.3%	95.8%
3	ユースホステル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	社会教育施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	公共の宿泊施設	3,548	2,663	4,393	3,449	4,977	3,409	6,269	9,837	5,209	4,889	4,730	4,088	57,461
		3,433	2,842	4,310	3,658	5,316	3,576	6,169	8,767	5,214	4,589	4,555	4,235	56,664
		103.3%	93.7%	101.9%	94.3%	93.6%	95.3%	101.6%	112.2%	99.9%	106.5%	103.8%	96.5%	101.4%
6	キャンプ場	1,898	1,458	1,789	2,589	5,429	3,337	7,585	8,907	3,752	3,169	2,321	625	42,859
		1,133	1,387	1,929	2,595	5,901	3,645	7,219	8,816	4,515	3,159	2,206	794	43,299
		167.5%	105.1%	92.7%	99.8%	92.0%	91.6%	105.1%	101.0%	83.1%	100.3%	105.2%	78.7%	99.0%
	計	144,124	139,244	174,546	162,796	178,525	158,825	173,992	217,312	176,731	190,288	199,326	166,594	2,082,303
		135,621	127,768	164,330	148,492	171,289	148,039	162,775	190,043	165,072	173,618	182,928	152,457	1,922,432
		106.3%	109.0%	106.2%	109.6%	104.2%	107.3%	106.9%	114.3%	107.1%	109.6%	109.0%	109.3%	108.3%



訪日外国人客の月別・国籍別客宿泊客延べ人数　（推計値含む）

No.	国　名	訪日外国人年間宿泊客延べ人泊数											（単位：人泊）		
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	H21	対前年比
1	米国	31	14	124	220	435	122	151	131	115	251	167	48	1,809	2,364	76.5%
2	カナダ	24	7	26	38	7	5	17	5	10	19	14	2	174	188	92.6%
3	中南米	0	0	10	0	0	0	2	0	0	0	0	0	12	86	14.0%
4	ヨーロッパ	55	186	258	502	356	311	389	440	335	225	237	76	3,370	3,261	103.3%
5	韓国	170	119	399	399	292	122	263	57	511	337	191	509	3,369	1,268	265.7%
6	台湾	76	992	203	889	258	330	378	404	858	454	174	323	5,339	3,717	143.6%
7	香港	10	10	19	48	10	0	14	0	0	5	0	0	116	310	37.4%
8	中国	86	62	43	129	45	48	57	24	182	124	354	177	1,331	913	145.8%
9	その他アジア	14	7	14	29	26	205	0	29	5	14	867	2	1,212	970	124.9%
10	オセアニア	5	14	12	67	24	10	31	0	19	38	24	2	246	268	91.8%
11	アフリカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0.0%
12	その他	41	0	45	153	12	10	76	10	26	45	19	29	466	796	58.5%
	計	512	1,411	1,153	2,474	1,465	1,163	1,378	1,100	2,061	1,512	2,047	1,168	17,444	14,150	123.3%
	H21	434	355	587	2,170	1,177	275	1,461	1,211	756	1,977	2,643	1,104	14,150		
	対前年比	118.0%	397.5%	196.4%	114.0%	124.5%	422.9%	94.3%	90.8%	272.6%	76.5%	77.4%	105.8%	123.3%		

しまね国際観光推進協議会

【施設・月別合計】

【単位：人】

No.	施設名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	H21	対前年比
1	ぐるっと松江堀川めぐり	1,094	1,157	661	1,013	684	818	994	879	1,026	1,046	633	697	10,702	4,160	257.3%
2	松江城	1,455	854	1,039	1,586	889	1,177	1,070	1,150	1,034	1,333	713	858	13,158	8,173	161.0%
3	由志園	202	239	77	420	243	522	721	587	761	522	188	130	4,612	1,832	251.7%
4	武家屋敷	952	649	697	884	588	573	527	556	418	671	194	68	6,777	3,996	169.6%
5	松江フォーゲルパーク	103	129	109	245	284	172	406	367	441	146	202	130	2,734	2,185	125.1%
6	小泉八雲記念館	96	93	201	279	134	84	122	130	75	178	89	41	1,522	1,435	106.1%
7	島根県立美術館（企画展）	70	23	43	74	53	29	41	38	34	70	14	25	514	439	117.1%
	合　計	3,972	3,144	2,827	4,501	2,875	3,375	3,881	3,707	3,789	3,966	2,033	1,949	40,019	22,220	180.1%
	前年実績	755	1,084	1,269	2,648	1,956	954	1,885	3,311	1,372	1,901	3,018	2,067	22,220		
	対前年比（%）	526.1%	290.0%	222.8%	170.0%	147.0%	353.8%	205.9%	112.0%	276.2%	208.6%	67.4%	94.3%	180.1%		

国・地域名	人数	前年実績	前年比	国・地域名	人数	前年実績	前年比
①韓国	22,690	7,523	301.6%	⑥フランス	1,219	1,288	94.6%
②台湾	4,420	3,913	113.0%	⑦イギリス	984	926	106.3%
③米国	2,736	2,587	105.8%	⑧ｵｰｽﾄﾗﾘｱ	660	437	151.0%
④ロシア	1,603	111	1444.1%	⑨スイス	562	353	159.2%
⑤中国	1,477	1,614	91.5%	⑩ドイツ	369	513	71.9%
				国籍不明	93	67	138.8%

4．月別観光入り込み客数

本市における平成22年の、月別入り込み客数は、8月が1,238千人（14.1%）と最も多く、続いて4月の960千人（11.0%）、1月の915千人（10.4%）となっている。

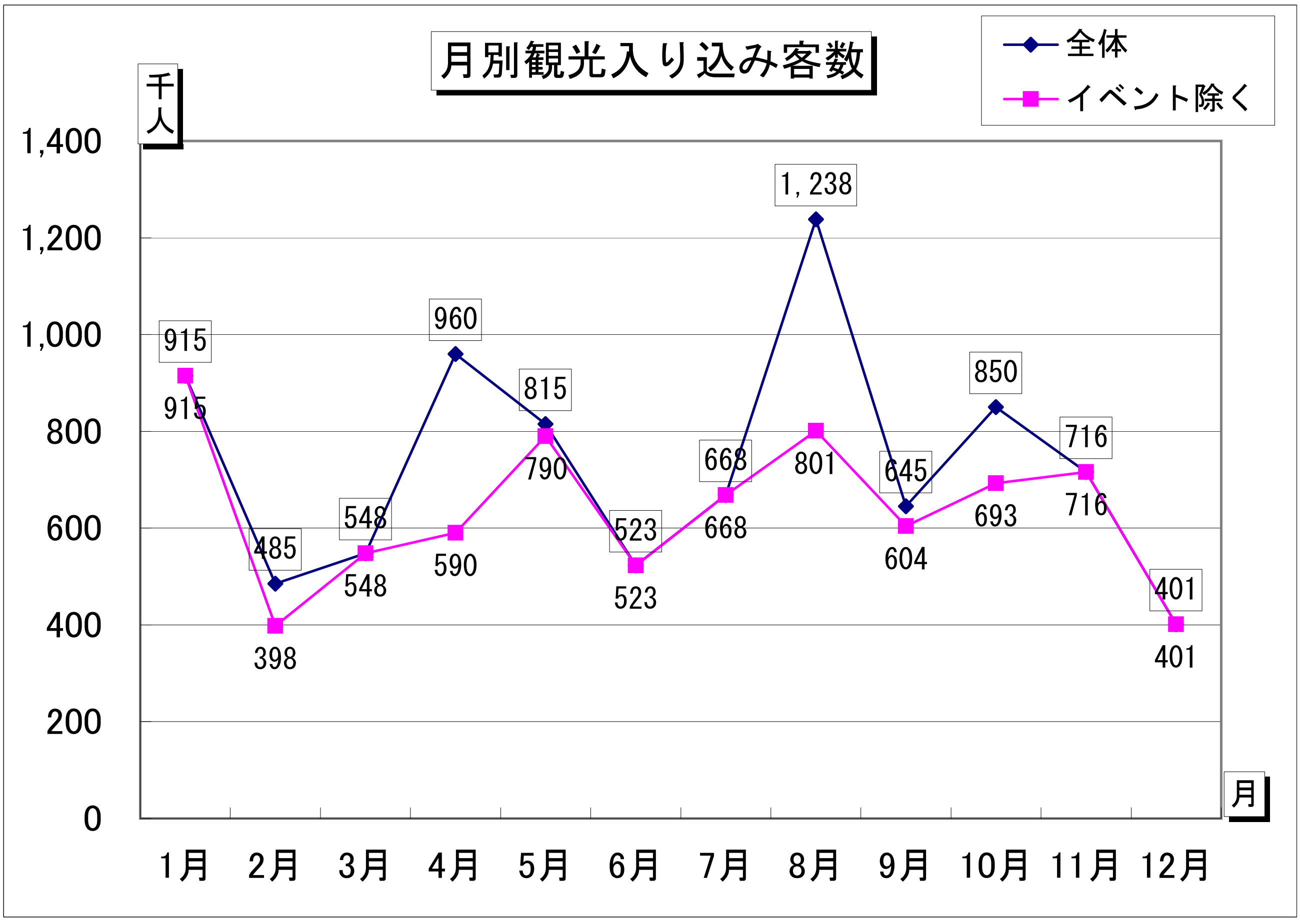
なお、イベントの動員人数を除いた、観光施設入り込み客数では、1月の915千人（12.0%）（＊各社寺の初詣参拝客含む）、8月の801千人（10.5%）、5月の790千人（10.3%）、11月の716千人（9.4%）となっている。

本市における観光入り込み客数の経月変化は、例年、春と夏にピークがあり、冬季（12月～2月）に極端に減る傾向があるが、本年は、若干傾向が変わった。

前年と比較すると、5月は「ホーランエンヤ」の影響が大きく、また7月と9月が猛暑の影響で、落ち込みが目立った。しかし、好天に恵まれた「武者行列」（4月）や新しく開催した「全国おでんサミットin松江」（10月）が好調で、順調な伸びをみせた。

（単位：千人）

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
H22		915	485	548	960	815	523	668	1,238	645	850	716	401	8,764
	%	10.4%	5.5%	6.3%	11.0%	9.3%	6.0%	7.6%	14.1%	7.4%	9.7%	8.2%	4.6%	100.0%
	対前年比	102.5%	97.6%	97.8%	112.6%	75.5%	99.6%	96.7%	101.8%	87.0%	114.4%	104.6%	102.7%	98.8%
	（イベント除く）	915	398	548	590	790	523	668	801	604	693	716	401	7,647
	%	12.0%	5.2%	7.2%	7.7%	10.3%	6.8%	8.7%	10.5%	7.9%	9.1%	9.4%	5.2%	100.0%
	対前年比	102.5%	98.5%	97.8%	98.0%	97.1%	99.6%	96.7%	103.0%	94.9%	107.3%	104.6%	102.7%	100.3%



５．観光施設別観光入り込み客数

市内の主な観光施設のうち、由志園、安部栄四郎記念館が大幅に前年を上回った。全体的に若干の減少傾向がみられるが、特に夏場の猛暑の影響で８、９月が大きく落ち込んだ。また、島根県立美術館は、前年が１０周年で、様々な企画展を行っていたため、今年は大きく落ち込んだ。

松江イングリッシュガーデンのドールハウス展など各施設における様々なイベントや企画展が好評であったが、前年開催したホーランエンヤの影響が大きく、若干の減少となった。

二大宿泊地である玉造温泉、松江しんじ湖温泉は、玉造温泉は６月から、松江しんじ湖温泉は８月から回復傾向になり、前年を上回った。

（単位：人）

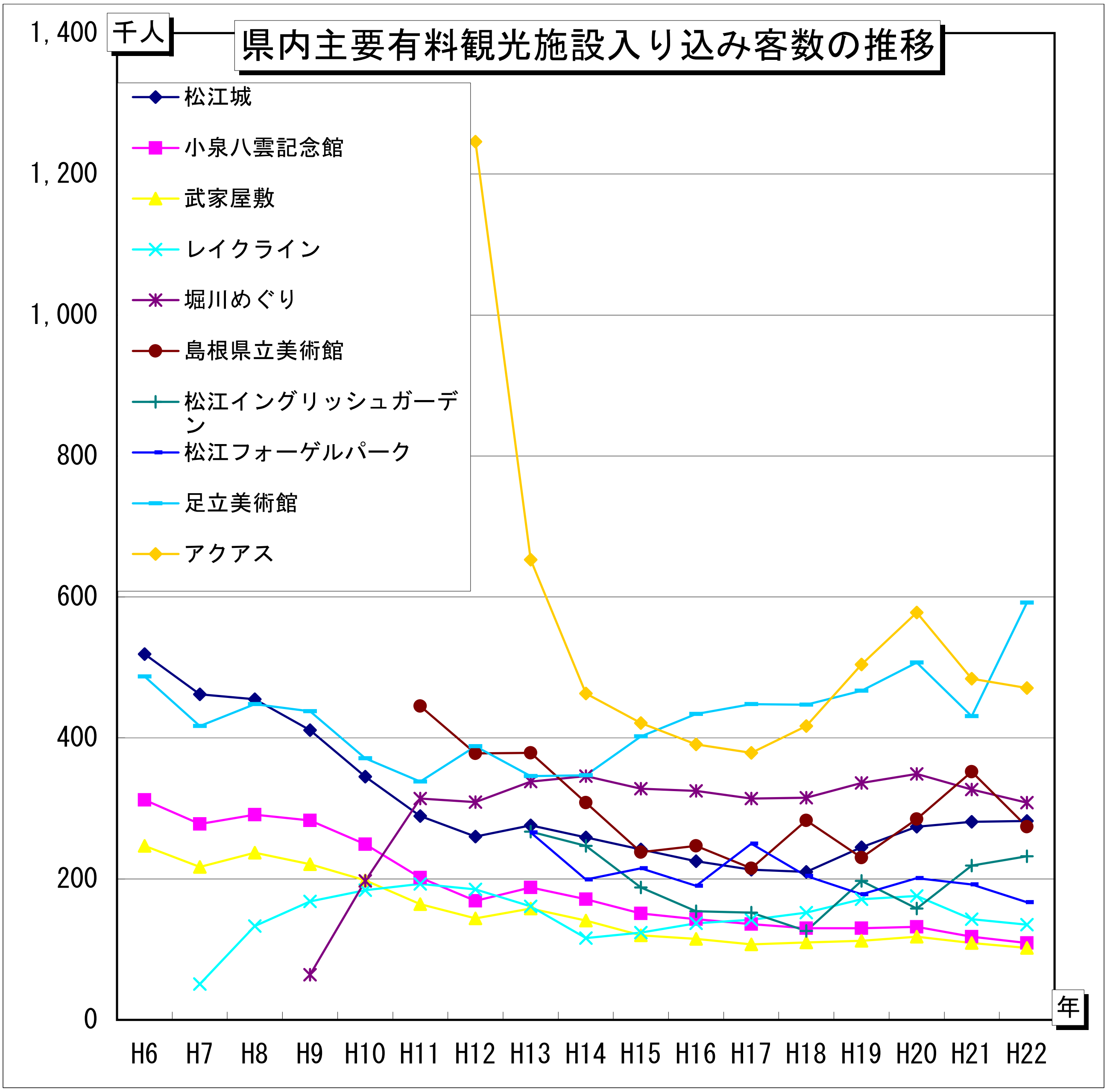
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
松江城	11,073	12,139	23,408	24,492	36,091	18,749	18,897	35,989	27,217	31,528	29,896	12,290	**281,769**
	108.4%	102.5%	92.2%	105.2%	100.4%	105.8%	102.2%	104.8%	81.0%	105.8%	104.0%	108.0%	**100.4%**
小泉八雲記念館	3,875	4,615	9,145	8,030	13,818	7,559	7,591	12,958	11,083	12,496	12,778	4,798	**108,746**
	86.4%	97.7%	93.9%	92.2%	90.1%	89.5%	93.8%	90.4%	74.8%	99.8%	102.9%	101.8%	**91.9%**
武家屋敷	4,347	4,768	8,291	8,008	13,540	6,925	6,675	11,539	10,922	11,529	11,211	3,836	**101,591**
	110.7%	110.8%	92.6%	98.9%	90.2%	92.8%	91.3%	88.1%	78.6%	101.7%	96.2%	88.4%	**92.9%**
ぐるっと松江レイクライン	5,654	6,155	9,525	10,780	15,091	9,998	11,711	17,053	14,777	14,529	13,622	6,021	**134,916**
	84.2%	79.4%	70.7%	99.9%	96.7%	89.3%	98.7%	102.0%	99.8%	99.9%	100.9%	97.5%	**94.2%**
ぐるっと松江堀川めぐり	12,477	14,800	24,398	25,526	34,714	24,775	22,282	36,534	31,092	36,154	33,906	10,886	**307,544**
	109.3%	97.3%	91.2%	93.5%	86.7%	97.2%	111.1%	99.6%	80.5%	93.6%	95.3%	94.1%	**94.0%**
島根県立美術館	27,372	18,176	25,921	26,245	30,653	18,130	20,335	24,161	20,352	26,157	20,502	15,953	**273,957**
	160.0%	148.1%	81.7%	80.8%	51.3%	61.1%	42.0%	86.9%	85.6%	89.8%	85.5%	102.0%	**77.9%**
松江堀川地ビール館	7,718	9,566	16,869	13,608	15,117	15,341	12,713	14,099	16,513	18,781	19,608	9,884	**169,817**
	72.3%	81.5%	106.4%	86.8%	87.0%	89.2%	100.7%	96.1%	79.5%	94.5%	100.2%	122.9%	**92.2%**
カラコロ工房	21,107	24,949	33,676	27,995	40,201	25,940	33,050	36,622	33,725	39,733	30,259	21,826	**369,083**
	101.7%	90.3%	88.7%	82.8%	91.4%	92.9%	109.9%	85.1%	76.0%	91.4%	102.3%	97.9%	**91.2%**
松江イングリッシュガーデン	7,706	9,867	12,379	16,128	42,062	31,867	14,397	19,736	37,029	24,287	10,098	6,703	**232,259**
	108.3%	67.2%	108.4%	79.2%	106.2%	98.8%	101.2%	95.7%	200.2%	145.1%	67.3%	77.8%	**106.0%**
松江フォーゲルパーク	9,035	8,573	13,658	15,611	29,110	12,123	11,297	20,730	12,686	15,812	13,956	4,890	**167,481**
	102.3%	105.6%	90.3%	92.7%	87.1%	89.4%	79.4%	82.7%	72.3%	101.0%	86.7%	68.3%	**87.4%**
島根原子力館	2,687	4,013	5,484	6,688	7,011	4,896	5,254	6,800	4,497	5,386	5,176	3,300	**61,192**
	163.2%	112.9%	103.6%	90.3%	87.6%	82.1%	66.9%	73.2%	76.0%	86.8%	92.0%	111.5%	**87.8%**
マリンゲートしまね	417	337	1,290	2,822	594	634	1,553	2,254	1,029	1,037	135	730	**12,832**
	117.5%	62.4%	158.9%	86.5%	56.6%	64.6%	68.3%	65.2%	140.6%	64.1%	13.8%	70.6%	**75.1%**
マリンパーク多古鼻	388	229	544	867	1,371	1,272	2,722	4,713	2,471	1,198	558	564	**16,897**
	100.5%	65.8%	40.0%	107.8%	75.7%	107.6%	111.5%	106.3%	126.5%	94.9%	80.9%	52.0%	**95.2%**
メテオプラザ	1,828	1,959	2,921	1,863	2,465	2,473	3,343	5,235	2,641	3,125	1,987	1,886	**31,726**
	100.4%	99.7%	103.5%	100.7%	101.7%	97.1%	91.5%	132.6%	107.4%	126.8%	93.7%	99.6%	**105.9%**
ホットランドやくも	2,061	1,981	2,069	2,015	2,429	2,436	4,020	5,448	2,353	2,058	1,742	1,739	**30,351**
	98.2%	99.7%	98.4%	101.5%	104.5%	90.2%	95.1%	89.6%	99.6%	102.8%	92.9%	95.8%	**96.2%**
安部榮四郎記念館	361	205	199	257	679	279	238	234	155	501	1,785	1,663	**6,556**
	171.9%	49.2%	195.1%	223.5%	543.2%	182.4%	233.3%	115.3%	153.5%	200.4%	180.3%	107.2%	**151.8%**
玉造温泉ゆ～ゆ	22,757	18,641	19,938	19,198	21,172	15,214	15,653	18,652	16,183	18,334	17,657	19,231	**222,630**
	96.6%	99.2%	101.4%	105.3%	102.0%	105.4%	101.9%	99.0%	86.9%	109.6%	98.1%	99.0%	**100.1%**
来待ストーン	3,282	3,069	2,684	2,191	3,496	2,645	2,421	3,386	2,290	2,869	3,547	2,505	**34,385**
	100.7%	88.0%	86.4%	89.0%	97.4%	96.9%	88.2%	113.3%	83.9%	97.3%	88.6%	148.8%	**96.2%**
きまち湯治村大森の湯	14,058	11,192	11,470	10,454	11,264	8,842	10,350	11,737	10,439	10,737	10,544	11,034	**132,121**
	109.4%	95.3%	99.1%	95.0%	88.9%	94.0%	99.9%	100.4%	96.1%	102.7%	100.1%	110.1%	**99.2%**
由志園	18,868	19,768	20,899	37,883	42,068	18,426	14,236	8,084	12,067	15,062	35,464	10,723	**253,548**
	117.2%	139.8%	121.0%	111.5%	113.1%	112.4%	119.6%	84.3%	80.4%	98.4%	118.6%	96.1%	**111.2%**
玉造温泉	35,845	37,993	54,342	47,199	51,581	45,679	44,533	70,634	55,395	64,903	73,185	52,520	**633,809**
	91.3%	101.6%	96.7%	101.6%	93.9%	105.8%	108.4%	120.5%	109.7%	109.7%	108.1%	113.0%	**105.5%**
松江しんじ湖温泉	11,995	12,205	16,770	15,505	18,388	14,220	16,323	25,130	18,643	20,950	23,905	14,052	**208,086**
	100.5%	108.6%	98.1%	98.5%	95.8%	97.4%	98.0%	115.9%	107.2%	111.0%	118.8%	104.1%	**105.1%**

6．観光施設別観光入り込み客数の推移（他市町村含む）

（単位：千人）

施　設　名	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
松江城	519	462	455	411	345	289	260	276	259	242	225	213	210	245	274	281	282
小泉八雲記念館	312	278	291	283	249	202	169	188	171	151	143	136	130	130	132	118	109
武家屋敷	247	217	237	221	198	164	144	158	141	120	115	107	110	112	118	109	102
レイクライン		51	133	168	184	193	185	161	116	124	137	142	152	171	176	143	135
堀川めぐり				64	197	314	309	338	346	328	325	314	315	336	349	327	308
島根県立美術館						445	378	379	308	238	247	215	283	230	285	352	274
松江イングリッシュガーデン								267	247	188	154	152	126	197	158	219	232
松江フォーゲルパーク								266	199	215	190	250	204	178	201	192	167
足立美術館	487	417	448	438	371	338	388	346	347	402	434	448	447	467	507	431	592
アクアス							1,246	653	463	421	391	379	417	504	578	484	471

＊松江城の人数は、登閣者数。



７．市営駐車場利用状況

平成22年の市営駐車場（大手前駐車場と城山西駐車場）の月別利用状況をみると、団体旅行となる大型バスの利用が両駐車場ともに11月が最も多く、次いで10月となり、秋の観光シーズンがピークを迎える。

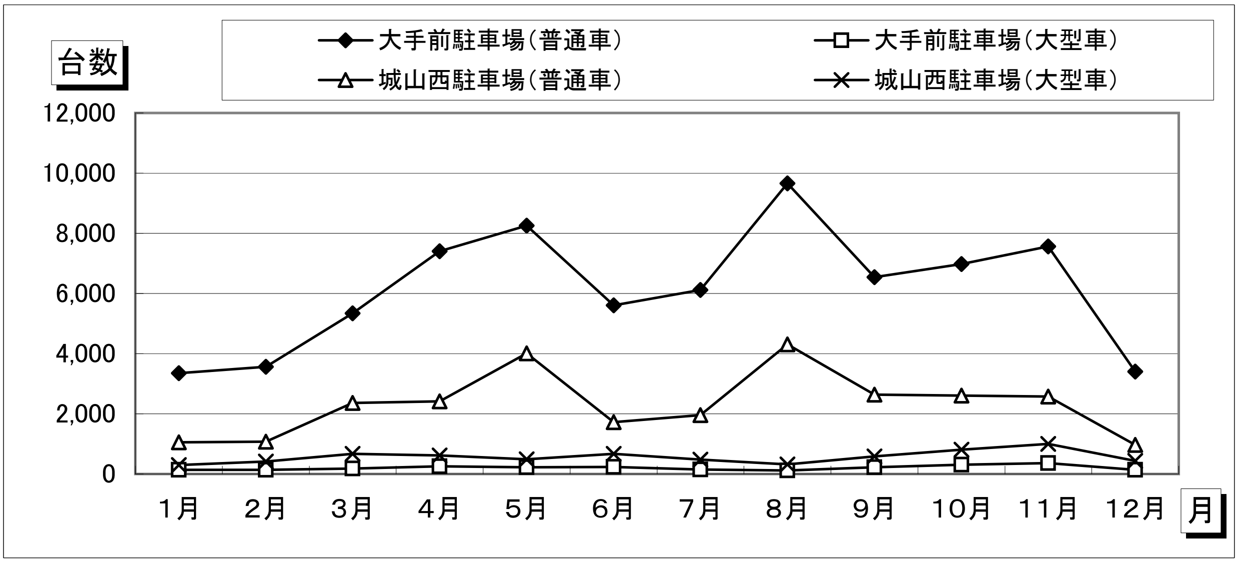
一方、小人数旅行であると考えられる普通車の状況は、８月が最も多く13,965台となり年間駐車台数の約13.8%を占める。

市営駐車場月別利用台数　（平成22年）

（単位:台）

	大手前駐車場		城山西駐車場		合　計	
	普通車	大型	普通車	大型	普通車	大型
1月	3,351	134	1,051	297	4,402	297
2月	3,564	141	1,078	416	4,642	416
3月	5,342	183	2,363	670	7,705	670
4月	7,401	254	2,410	612	9,811	612
5月	8,259	222	4,011	491	12,270	491
6月	5,607	239	1,727	668	7,334	668
7月	6,118	148	1,962	477	8,080	477
8月	9,660	114	4,305	315	13,965	315
9月	6,541	227	2,638	582	9,179	582
10月	6,980	305	2,609	810	9,589	810
11月	7,560	358	2,575	999	10,135	999
12月	3,409	139	971	432	4,380	432
計	73,792	2,464	27,700	6,769	101,492	6,769

市営駐車場月別利用状況　（平成21年）

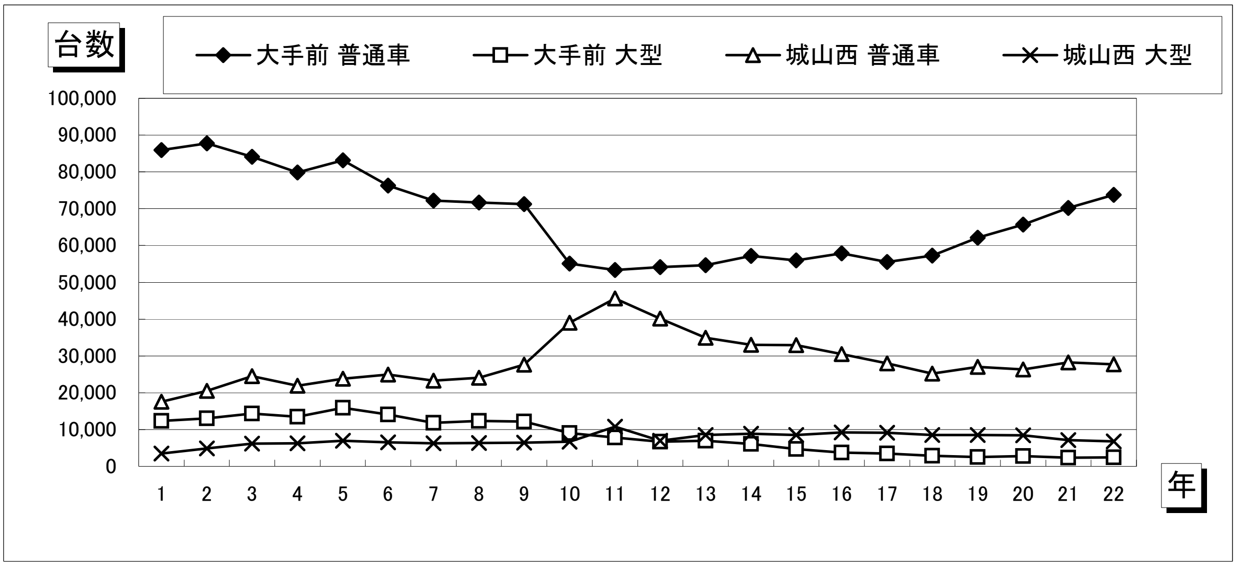


市営駐車場利用状況の推移

(単位:台)

	大手前駐車場		城山西駐車場		合　　計	
	普通車	大型	普通車	大型	普通車	大型
S61	88,533	12,929	－	－	88,533	12,929
S62	87,916	12,896	－	－	87,916	12,896
S63	88,482	11,848	7,630	171	96,112	12,019
H元	85,893	12,347	17,545	3,466	103,438	15,813
H2	87,708	13,025	20,513	4,869	108,221	17,894
H3	84,065	14,304	24,512	6,175	108,577	20,479
H4	79,866	13,457	21,911	6,225	101,777	19,682
H5	83,187	15,941	23,762	6,980	106,949	22,921
H6	76,240	14,033	24,931	6,551	101,171	20,584
H7	72,224	11,816	23,266	6,241	95,490	18,057
H8	71,717	12,375	24,070	6,304	95,787	18,679
H9	71,273	12,134	27,650	6,458	98,923	18,592
H10	55,118	9,062	38,971	6,725	94,089	15,787
H11	53,370	7,817	45,584	10,752	98,954	18,569
H12	54,147	6,708	40,149	6,990	94,296	13,698
H13	54,640	6,987	34,909	8,521	89,549	15,508
H14	57,210	6,060	32,977	8,831	90,187	14,891
H15	55,951	4,673	32,959	8,553	88,910	13,226
H16	57,884	3,743	30,509	9,206	88,393	12,949
H17	55,542	3,451	27,977	9,130	83,519	12,581
H18	57,220	2,831	25,237	8,485	82,457	11,316
H19	62,106	2,557	27,038	8,517	89,144	11,074
H20	65,642	2,760	26,366	8,456	92,008	11,216
H21	70,237	2,343	28,227	7,154	98,464	9,497
H22	73,792	2,464	27,700	6,769	101,492	9,233

市営駐車場年別利用状況



Ⅱ．観光施策

１．総論　～「松江市観光振興プログラム」～

平成 17 年 3 月 31 日、松江市、鹿島町、島根町、美保関町、八雲村、玉湯町、宍道町、八束町の１市６町１村が合併し、新しい松江市が誕生した。新市においても、観光は基幹産業の一つであるという認識の下、「今後 10 年間で観光入り込み客数 1,000 万人を目指す」ことを新市の観光の発展の目標に定め、新市の観光資源を捉え直し、観光を取り巻く社会経済状況を的確に捉え、新市が一体となって取り組んでゆくための観光振興の基本的な方向と施策を示すことを目的として、観光振興プログラムを策定した。

なお、その後策定した「松江市総合計画」において、後述する「松江開府 400 年祭」の期間中に上記目標を達成すべく、観光入り込み客数の目標設定を上方修正した。

	H18	H19	H20	H21	H22	H23
目標値	8,222 千人	8,500 千人	8,900 千人	9,300 千人	9,600 千人	10,000 千人
実数値	8,228 千人	8,599 千人	8,859 千人	8,874 千人	8,764 千人	千人

（１）観光振興プログラムのテーマと基本方向

①テーマ

「水の都松江・旅絵巻」の舞台づくり

～「不昧好み」、「松江好み」を基調とした水の都松江らしい質の高い文化観光体験の提供～

②主要なターゲットと整備イメージ

和・花紅葉・食の魅力豊かな落ち着いた大人の観光地

③基本方向

《基本方向》

【１】「庭園都市・松江」づくり
【２】めぐりの舞台づくり
【３】もてなしの文化づくり
【４】松江の魅力を生かした誘客の推進
【５】松江開府 400 年祭の推進

《ねらい：潜在型観光地からの脱却》

●旅絵巻の舞台の風景の装い
●松江ならではの魅力のレベルアップ
・めぐりの魅力づくり
・滞在の魅力づくり
●誘客活動の強化
●松江開府 400 年祭を契機にその盛り上がりを生かす取組み

④施策の項目

観光振興プログラムは、下記６項目の施策によって構成される。

Ⅰ　めぐりの魅力づくり
Ⅱ　滞在の魅力づくり
Ⅲ　情報発信
Ⅳ　広域連携の強化と誘客活動の推進
Ⅴ　国際文化観光都市づくりの推進
Ⅵ　松江開府 400 年祭を契機とした取組み

２．観光誘致宣伝（平成22年度）

「潜在型観光地」からの脱却を図るため、観光宣伝及び観光客誘致を行った。主な活動主体は、松江市、松江観光協会、松江開府400年祭推進協議会である。

（１）パンフレット・ポスター等の作製

①パンフレット「水の都」	150,000部
②松江市観光マップ	50,000部
③城下町松江	30,000部

（２）観光物産展の開催・参加

①島根ふるさとフェア への参加【広島市】

期　　間：平成23年1月22日（土）・23日（日）

入場者数：169,000人（2日間）

（３）松江地区で行われた主な映画・TVドラマのロケ及び雑誌取材等

・ＴＶ／読売テレビ「秘密のケンミンＳＨＯＷ」

・ＴＶ／テレビ朝日「旅サラダ」

・ＴＶ／和っつ日本文化「島根県でＷＡＢＩ　ＳＡＢＩ」

・ＣＭ／（株）エバーライフ「皇潤」

など

（４）旅行代理店などへの営業活動

H22. 5　神戸市、姫路市、大阪市、奈良市

H22. 6　周南市、福岡市、広島市

H22.10　神戸市、姫路市、大阪市、奈良市

H22.11　名古屋市

H22.12　周南市、福岡市

（５）その他の宣伝活動

①雑誌等広告掲載

新聞・雑誌・TV・ラジオ等への広告掲載　16件（予算執行を伴うもののみ）

（６）観光券の取扱い契約

旅行代理店に対しては、有料観光施設（松江城・武家屋敷・小泉八雲記念館）について19社と観光券取扱い契約を結んでいる。（平成23年3月現在）

（７）首都圏での誘致活動

・事業委託により、全国的な新聞、雑誌への広告及び特集記事の掲載、ＴＶ番組やｗｅｂによる情報発信、定期的なプレスリリース等行なっている。

３．観光イベントの実施（平成 22 年）

既に定着した伝統イベントや、滞在時間の長期化を図るためのイベント、観光客が減少する冬場対策としてのイベントなどを開催し、観光客増加を図ると共に、松江市のイメージアップ・知名度向上を図った。

平成 22 年　各種イベント実施結果

（１）第８回　まつえ暖談食フェスタ

期　日：2 月 1 日（月）　から　2 月 28 日（日）
場　所：松江市内　各所
観客数：90,655 人（＊H21 年　93,260 人、対前年比　97.2%）
内　容：観光客が落ち込む冬季の集客イベントとして実施
①暖談フェア・・・・・市内各ホテル・旅館・料理店において、特別プランを提供
②暖談グルメ祭・・・・食文化についてのトークとバイキング形式の昼食会
③暖談ごちそう市場・・出雲地方の食材を使用した屋台が集まる屋台村
④暖談晩餐会・・・ホテル・旅館・料理店で特別企画を実施

（２）松江城お城まつり『椿＆桜』

期　日：3 月 13 日（土）　から　4 月 11 日（日）
場　所：松江城山公園
観客数：250,000 人（＊H21 年　250,000 人、対前年比　100.0%）
内　容：松江のシンボル 松江城を主会場に、市花 椿、桜の時期にあわせて各種イベントを実施
＊本丸公園開放時間の延長、登閣時間延長、椿展、ユースフェスタ、地域伝統芸能祭等

（３）松江武者行列

期　日：4 月 3 日（土）
場　所：松江市内　天神ロータリー ～ 松江城内
観客数：130,000 人（＊H21 年　50,000 人、対前年比　260%）
内　容：松江開府の礎を築いた堀尾吉晴公一行が、松江城に入城する様を描く時代絵巻。

（４）松江市「大根島ぼたん祭」

期　日：4 月 20 日（火）　から　5 月 5 日（水）
場　所：松江市八束町
観客数：25,125 人（＊H21 年　20,981 人、対前年比　119.5%）
内　容：ぼたんの見ごろにあわせて、大根島全域で各種イベントを実施。

（５）松江水郷祭 2010

期　日：7 月 31 日（土）　から　8 月 1 日（日）
場　所：松江市宍道湖周辺及び末次公園
観客数：385,000 人（＊H21 年　385,000 人、対前年比　100.0%）
内　容：松江を代表する夏祭り。初日の花火は、打上総数 3,000 発。二日目は、打上総数 6,000 発。特設ステージでも、各種イベントを実施。

（６）松江盆花市

期　日：8 月 11 日（水）　から　8 月 12 日（木）

場　所：京橋（橋北地区）及び天神ロータリー広場（橋南地区）

観客数：10,000 人（＊H21 年　15,000 人、対前年比　66.6％）

内　容：花市の始まりは藩政時代（江戸末期）から松江城下の各所において近郷近在の農家が花木や野菜等を持ち寄り商いを行ったのが始まりと言われている。

（７）2010 お湯かけ地蔵まつり

期　日：8 月 24 日（火）

場　所：お湯かけ地蔵周辺・松江しんじ湖温泉中央通り

観客数：52,000 人（＊H21 年　54,000 人、対前年比　96.3％）

内　容：松江しんじ湖温泉の湧出に感謝し建立された「お湯掛け地蔵尊」を地蔵盆である 8 月 24 日に供養すると共に天然温泉の恵みに感謝する祭。法要、湖上花火大会、夜店などのイベントを実施。

（８）松江水燈路

期　日：9 月 18 日（土）　から　10 月 17 日（日）の土・日・祝日

場　所：松江城・塩見縄手周辺

観客数：93,000 人（＊H21 年　105,350 人、対前年比　88.3％）

内　容：松江の滞在時間を伸ばし、宿泊数を増やすため、松江の夜の魅力を創出するイベント。塩見縄手沿いに行灯を設置し、ライトアップ。堀川遊覧船の夜間運航、松江城などの観光施設の開館時間延長の他、屋台も設置。

(9) 第 8 回松江神在月だんだんウォーク

期　日：10 月 9 日（土）　から　10 月 10 日（日）

場　所：松江市内

参加数：729 人（＊H21 年　728 人、対前年比　100.1％）

内　容：「神在月」の 10 月に実施するウォーキング大会。玉造温泉、松江しんじ湖温泉など、温泉地や、自然景観、出雲神話の地、城下町等を歩く。

(10) 松江祭䰗行列

期　日：9 月 19 日（日）第 12 回䰗まつり、10 月 16 日（土）前夜祭

場　所：松江城大手前広場（䰗まつり）・松江城大手前広場、白瀉天満宮前広場（前夜祭）

観客数：各 7,000 人（＊H21 年　各 7,000 人、対前年比　100.0％）

期　日：10 月 17 日（日）

場　所：松江城周辺 〜 白瀉天神

観客数：80,000 人（＊H21 年　80,000 人、対前年比　100.0％）

内　容：秋の伝統行事。山車屋台に鼕と呼ばれる太鼓を 2、3 台据え、笛・チャンガラの囃子に合わせて打ち鳴らし、子供達数十人が綱を引き十数台でまちを練り歩く。

（11）第 60 回松江菊花展

期　日：10 月 16 日（土）　から 11 月 7 日（日）

場　所：松江城山公園馬溜広場

観客数：80,000 人（＊H21 年　80,000 人、対前年比　100.0%）

内　容：文化行事として、山陰を中心とする菊花の愛好者が一年間の努力を傾注し培養した菊花を集め展示し、広く観光客や一般市民の観覧に供する。

４．観光地整備（観光サービス）（平成 22 年度）

魅力ある観光地として、施設整備を図ると共に、ボランティアガイドなどソフト面の整備も図った。

（１）市有観光施設と管理者

<table>
<tr><th>施設名</th><th>管理者</th><th>施設名</th><th>管理者</th></tr>
<tr><td>松江城</td><td rowspan="3">特定非営利活動法人
松江ツーリズム研究会</td><td>松江市美保関海の学苑ふるさと創生館（メテオプラザ）</td><td>株)サンライズ美保関</td></tr>
<tr><td>小泉八雲記念館</td><td>ゆうあい熊野館</td><td rowspan="3">財)八雲開発公社</td></tr>
<tr><td>武家屋敷</td><td>ホットランドやくも</td></tr>
<tr><td>松江市自然休養村センター・豪農屋敷</td><td>忌部開拓農業協同組合</td><td>松江市星上山スターパーク</td></tr>
<tr><td>松江イングリッシュガーデン</td><td>庭の川島・Plus value 共同企業体</td><td>松江市公衆温泉浴場等施設「玉造温泉ゆ～ゆ」</td><td>株)玉造温泉ゆうゆ</td></tr>
<tr><td>松江フォーゲルパーク</td><td>有)カモ</td><td>松江市宍道ふるさと森林公園</td><td rowspan="2">財)宍道湖西岸森と自然財団</td></tr>
<tr><td>松江市温泉施設　鹿島多久の湯</td><td>鹿島町産業振興協同組合</td><td>来待ストーン</td></tr>
<tr><td>松江市島根水産観光センター（マリンゲートしまね）</td><td rowspan="4">財）島根町地域振興財団</td><td>宍道総合交流ターミナル（いろり茶屋）</td><td rowspan="2">株)きまち湯治村</td></tr>
<tr><td>松江市加賀宿泊施設（マリンハウス加賀）</td><td>松江市健康の里　大森の湯</td></tr>
<tr><td>松江市多古鼻公園施設(マリンパーク多古鼻)</td><td>美保関観光ビュッフェ</td><td>美保関観光（株）</td></tr>
<tr><td>松江市島根ダイビングセンター</td><td>古墳の森ケビン</td><td>松江市（直営）</td></tr>
<tr><td>松江市小波キャンプ場施設</td><td>小波区</td><td></td><td></td></tr>
</table>

（２）施設整備、修繕等

- 松江城山公園（二之丸復元櫓・塀黒塗り再塗装工事、屋外消火栓設備更新工事など）
- 松江イングリッシュガーデン（施設修繕など）
- 松江フォーゲルパーク（機械設備等整備、改修工事など）
- マリンパーク多古鼻（設備修繕工事など）
- 玉造温泉ゆ～ゆ（機械設備整備、修繕工事など）
- ふるさと森林公園（コテージ改修工事など）
- ゆうあい熊野館（機械設備修繕工事など）
- メテオプラザ（設備修繕工事など）

（３）観光案内所

①国際観光案内所

昭和 15 年に国鉄松江駅に設置され、その後松江駅西側高架下で案内業務等を行っていたが、平成 13 年 10 月 11 日に松江駅北口正面に移転し、名称も松江国際観光案内所と改めた。ビジット・ジャパン案内所（海外客向案内所）として、外国語対応職員を配置するなど国際交流拠点ともなっている。

【観光案内取扱件数の推移（過去 7 年間：単位：件数)】

年　度	16	17	18	19	20	21	22
件　数	83,196	82,898	91,231	92,909	109,861	84,239	90,845

②ぶらっと松江

平成 19 年 10 月から、松江城山公園内の二の丸下の段に設置し、観光案内業務を行っている。

（４）観光ボランティアガイド制度

①松江観光ボランティアガイド

平成 10 年度から、ボランティアガイド養成講座を開講し、平成 10 年 11 月 1 日に発足。現在 77 名のボランティアガイドで活動を行っている。平成 15 年からは、松江城に毎週日曜日に常駐し、ガイド活動を行っている。

【観光ボランティアガイド活動件数（過去 7 年間：単位：件数、人)】

年　度	16	17	18	19	20	21	22
活動件数	729	599	777	865	909	896	1,136
案内人数	6,692	6,447	8,460	8,694	8,322	8,404	9,636

②松江市善意通訳（グッドウィル・ガイド）

昭和 61 年 11 月 4 日から、外国語を解する市民が通訳者としてボランティア精神に基づいて参加する松江市観光善意通訳（グッドウィル・ガイド）制度が発足し、現在その登録者は、31 名となっている。平成 10 年 4 月から、3 月から 11 月の毎週日曜日午前 10 時から午後 4 時まで松江城に常駐し、外国人観光客の要望に応じて英語によるガイドを行っている。

③出雲国まほろばガイドの会

八雲立つ風土記の丘地内を中心に、古代遺跡・社寺仏閣のガイド活動を行う。

（５）観光タクシー

昭和 51 年 9 月から、乗務員の研修を行い、同年 11 月から松江観光タクシーが発足した。昭和 60 年 8 月 1 日からは、松江市・松江観光協会・松江商工会議所・松江旅客自動車事業協同組合による松江観光タクシー協議会を結成し、年 1 回全乗務員対象の観光研修会の開催、資格認定試験の実施・認定証の交付（3 年間有効)、観光タクシーステッカーの発行を行っている。運営費は、松江市を除く 3 団体の負担金で運営している。

（６）コンベンション誘致事業

100 人以上の大会開催の場合、民謡・神楽の芸能提供及び松江駅前、出雲空港到着ロビー、米子空港到着ロビー、会場入口の歓迎看板を提供している。その提供内容は、人数規模や全国大会・中国大会など規模によって基準を設けている。(巻末　資料編参照)

５．広域観光の推進

現在、観光の広域化は観光客のニーズを捉える上で、非常に重要である。出雲地区、島根県、境港・隠岐、中海・宍道湖・大山圏域、山陰、中国地方などの広域で様々な観光施策を推進した。現在、松江市は各種広域団体に加盟、所属しているが、下記に主な広域観光団体の施策をあげる。

（１）神話の国　縁結び観光協会

出雲路（安来市、東出雲町、松江市、斐川町、出雲市）にある官民 54 団体（島根県、3 市 2 町、商工会議所、旅館組合等民間 48 民間団体）で広域観光を図るために設立。大都市圏に対する共同プロモーションで、「縁結び」をキーワードとし、郷土の誇れる観光素材を全国にＰＲしている。

（２）山陰観光連盟

ＪＲ米子支社、島根・鳥取両県下の観光関係機関及び団体等が一体となって観光事業の発展を図るとともに観光客を誘致することを目的とする。ＪＲ主要駅へのポスター掲出、観光ガイドマップの作成、ホームページの運営等を行う。

（３）島根県観光連盟

島根県の観光施策と連携しながら、島根県における観光事業の振興を図り、観光を通じて地域の活性化に資することを目的とし、観光客の誘致促進、観光物産、観光文化の振興、イベント等の実施、観光地の整備、観光に対する情報の収集及び提供等を行う。

（４）中国広域観光連携協議会

中国地方の自治体で構成。旅行誌などへのプロモーション活動、各地のイベントでの相互参加等を行っている。

（５）中海・宍道湖・大山圏域観光連携事業推進協議会

中海を囲む地域内の商工会議所・商工会をはじめ観光協会や各種団体、自治体で構成。県境を越えた民間主導の観光連携により観光客ニーズに応えるとともに、新しい観光商品の造成に寄与することを目的とする。山陰の旅のポータルサイトなどを運営。

（６）広島地区観光情報発信事業実行委員会

島根県及び県内市町村で構成。観光入り込み客の最も多い、広島地区を対象に観光宣伝事業を実施。広島地区でのテレビＣＭの放送及び番組内での情報発信、しまねカードの発行など、島根県への誘致のための活動を展開している。また、毎年１月には広島市において「島根ふるさとフェア」を開催、島根県産品の物販、観光情報発信のイベントとして定着している。

（７）山陰文化観光圏協議会

島根・鳥取両県や各市町村、観光協会など県境を越えた官民102団体により構成。中海・宍道湖圏域周辺を長期滞在型の観光地として、それぞれの観光資源を複合的に組み合わせたメニューづくりや、情報発信、二次交通などの観光インフラの充実を図る。

（８）松江・境港・隠岐観光振興協議会

松江市・境港市・隠岐郡にある官民23団体により構成。「怪談」と「妖怪」でつながるこの圏域への滞在型観光の推進を目的とする。パンフレットの作成、旅行商品の開発、圏域内の交通アクセス改善や地域間交流などを行う。

（９）中海市長会

中海周辺の米子市、境港市、松江市、安来市で構成（東出雲町はオブザーバー参加）。圏域の観光振興に努め、圏域のパンフレットやノベルティグッズの作成、観光ＰＲ用のＤＶＤの作成を行う。

６．松江開府 400 年祭の展開

2007 年より開始した松江開府 400 年祭は 3 年目を迎え、より面的な広がりを図る観点から、市内全域でのイベント開催を計画・実施した。前年より継続する事業については、より発展的に、新規に行う事業についてはこれからの展開を考慮して実施した。

（1）イベント等の実施

各種イベントなどを実施した。主なものは以下のとおり。

①おでん都市松江創り事業【シンボルイベント】

白潟公園を会場に全国 10 箇所のご当地おでんが集合した「全国おでんサミット in 松江」を開催した。2 日間で 2 万 5 千人の来場があり、おでん屋さんの多い街松江、薹物の入る「松江おでん」という松江のもつ魅力について全国に発信した。

（イベント内容の詳細については、Ⅱ章　3　観光イベント参照）

②ゴンベの里創り事業【祝賀・記念行事】

松江出身の漫画家園山俊二氏の功績を称えるとともに、園山氏が発信してきた「自然」「環境」「家族」の大切さというメッセージを後世に伝えるため、「がんばれゴンベ」モニュメント、漫画プレートを設置した「ゴンベの里」を松江市宍道ふれあい森林公園内に開設した。

③松江開府の径事業【伝承・顕彰事業】

堀尾吉晴、忠氏父子が城地選定の際、歩いたであろう道に習い、広瀬町月山富田城から松江城までのコースを歩くウオーキング大会を実施した。松江開府の先駆けとなったこの史実を広くまた後世に伝えるため、4 月にコース途上に記念碑を建立した。

④きもの都（まち）プロジェクト【まちづくり・ひとづくり事業】

まち中に“きもの”を着た人が歩いている、“きもの”が似合うまちづくり事業。市民スタッフを中心に武者行列の際は「きもの本陣」を設け着付け体験を行い、水郷祭においては「浴衣美少女図鑑」を開催し、浴衣の着こなしのポイントを披露するなど、“きもの”を着ての“まちあるき”がより楽しいものとなるようにした。

⑤誘客プロモーション事業【知名度向上・プロモーション・広報事業】

日本最大級の観光見本市である全国観光博覧祭旅フェア 2010（千葉県幕張メッセ）等に出展し首都圏における PR を展開した。また、県外からの誘客を図るため、首都圏、近畿圏、中京圏で行われる各種 PR イベント等への参加を通じて、積極的に松江開府 400 年祭を PR した。

７．文化振興事業の実施

松江が持つ固有の文化の維持、継承及び発展を図るとともに、広く情報発信することにより観光誘客を図った。

（１）神在月まつえ文化・観光月間事業

松江の文化が感じられる秋の催し物を発掘・開発・宣伝することで、観光客を誘致した。

①小泉八雲　朗読の夕べ	松江ゆかりの小泉八雲の作品をテーマとした朗読 （出演：小泉凡氏、佐野史郎氏、山本恭司氏）
②縁結びラブソングコンテスト	縁結びの神にちなみラブソングを全国募集し、優秀者によるコンテスト大会
③松江和紙手まりづくり	島根県ふるさと伝統工芸品である松江和紙手まりの制作体験と展示会
④お城できく日本のむかしばなし	出雲地方に伝わるむかしばなしを語り部、紙芝居、立体童話で上演
⑤松江ルネッサンス	高橋一清氏がプロデュースする、著名作家等による街角おはなし会

８．国際観光の推進

国際文化観光都市 松江市として、国際観光地としての受け入れ地整備を行うと共に、各種広域団体と共に、外国人誘客活動を行った。

（１）受け入れ地整備

①外国語パンフレット作成

・外国語パンフレット　英語　5,000 部、韓国語　5,000 部

（２）松江市事業

①ＶＪＣ 中国地方国際観光ビジネスフォーラム参加（広島市）

②Ｍａｔｓｕｅツーリズムニューズレター（HP 上での英語による松江市の観光情報発信）

③松江市訪日団体旅行客受入促進事業補助金（要綱などについては巻末の資料編参照）

年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
実績(人数)	２２８人	５８６人	７９人	１６６人	１５人

（３）広域主体による事業

①山陰国際観光協議会

島根・鳥取両県により、山陰地方で広域的に外国人観光客の受入体制の整備、広報宣伝、チャーター便の利用促進等を行うことにより、国際観光の振興を図る。外国での観光ＰＲ展への出展、旅行代理店・旅行雑誌社などの招請事業等を行う。また、米子－ソウル便の利用促進対策等でも中心的な役割を果たしている。

②しまね国際観光推進協議会

松江・出雲・大田地区の自治体、商工会議所、観光協会などで構成する。外国人観光客の受入体制の整備や宣伝活動を積極的に推進し、国際観光を通じ県民の国際感覚の涵養と地域の振興を図ることを目的とする。海外旅行エージェント、マスコミの招請・対応、海外での観光説明会の開催、ＰＲツールの作成などを行う。圏域の 11 の観光施設の協力を得て実施している外国人割引制度は、好評を得ている。

③島根県観光連盟

特に、台湾向けの観光誘客事業を実施。海外旅行エージェント、マスコミの招請・対応、台湾向けパンフレットの作成、現地での観光ＰＲ活動等を行っている。

（４）外国人観光客への対応

①国際観光案内所

昭和 62 年 10 月から、ビジット・ジャパン案内所（海外客向案内所）を観光案内所へ併設。職員１名を配置し対応してきたが、平成 10 年 9 月からは英語で案内できる職員３名を、さらに平成 16 年 7 月からは韓国語で案内できる職員を１名、平成 22 年 4 月からは中国語で案内できる職員を１名配置し、国際交流拠点施設として活用されている。

②松江市善意通訳（グッドウィル・ガイド）制度

昭和 61 年 11 月 4 日から、外国語を解する市民が通訳者としてボランティア精神に基づいて参加する松江市善意通訳（グッドウィル・ガイド）制度が発足し、現在その登録者は、27 名となっている。

平成 10 年 4 月から、3 月から 11 月の毎週日曜日午前 10 時から午後 4 時まで松江城にグッドウィル・ガイドが常駐し、外国人観光客の要望に応じて英語によるガイドを行っている。

【グッドウィル・ガイド活動実績（単位：件、人)】　※22 年度は 2 月末現在

年　度	16	17	18	19	20	21	22
取扱件数	138	112	150	137	169	55	86
活動人員	1,058	803	2,151	872	554	115	195

９．松江歴史館整備事業

松江開府以来４００年を経過した今日、先人が築いてきた松江の歴史と文化を学ぶことにより、私たちの暮らしのあり方を改めて見つめ直し、その経験と知恵を活かして豊かな市民生活のあるべき姿を展望するため、その中核施設として平成23年3月19日に松江歴史館を開館した。

（１）全体計画（年次計画）

１７年度	建築基本設計・展示基本設計・用地取得・埋蔵文化財発掘調査
１８年度	用地取得・埋蔵文化財発掘調査
１９年度	建築実施設計・展示実施設計・用地取得・埋蔵文化財発掘調査
２０年度	建築工事・埋蔵文化財発掘調査
２１年度	建築工事・展示工事・植栽庭園工事
２２年度	建築工事・展示工事・植栽庭園工事・開館

（２）事業の内容

①建物・施設の概要

敷地面積約5,500㎡に、延べ床面積約4,200㎡の博物館施設を整備。本館は、江戸時代の家老屋敷をイメージした和風の建物。玄関までは、長屋門をくぐって石畳のアプローチを通って進む。ホールは畳敷きで、館内は「基本展示室」「企画展示室」「歴史の指南所」「暮らしの大広間」の他、松江藩家老大橋家伝来「伝利休茶室」を復元展示し、松江の歴史や暮らし・文化を体験的に学ぶことができる。敷地西南側の市指定文化財「松江藩家老朝日家長屋」も、体験学習等に活用する。本館と長屋の間には、出雲地方に特徴的な庭園を造り、ホールや暮らしの大広間、喫茶から四季折々の姿を眺めることができる。また、館内随所から、長屋や塀越しに松江城天守を望むことができるのも、この館の魅力である。館内にはミュージアムショップ「縁雫」と喫茶「きはる」、長屋門には国際観光案内所も開設し、松江のまち歩きの拠点としての役割を果たしていく。

②展示の概要

歴史館の展示空間は、約650㎡の基本展示室と約320㎡の企画展示室からなる。基本展示室では、大きく「概覧展示」と「詳覧展示」の二つに分けている。展示室中央部の概覧展示では、松江城と城下町の形成や、商人の日記から読み解く人々の生活などの他、小泉八雲の作品を通した昔ながらの松江の風情、歴史について、CGや音声・絵図を使って分かりやすく説明する。詳覧展示では、展示室の壁面を使い、歴史資料を中心として詳細な展示を行っていく。「松江の開府」、「松江藩に仕えた人々」、「藩政改革とその後の松江藩」と、順を追って松江の通史を解説する。その次に「松江藩を支えた産業」・「水とともに生きる」・「松江城下の人々の暮らし」という三つのテーマを設定、江戸時代に生きた松江の人々の姿と社会について更なる理解を深める。最後に、「不昧が育てた松江の文化」として、松江を代表する大名茶人・松平不昧が残し、現在にも伝わる茶とそれに関わる文化を、資料と映像で紹介する。

また、建設に先立ち実施した埋蔵文化財発掘調査の成果についても、「地下に眠る家老屋敷跡」というテーマを設定し、出土遺物の展示や映像等により紹介するほか、基本展示室床面の一部をガラス張りにして床下に家老屋敷遺構を再現する。

Ⅲ．観光関係団体

１．松江市

平成 17 年 3 月 31 日の合併後、平成 17 年 6 月 1 日に、産業経済部から独立する形で、観光振興部を 2 課 1 内室体制で立ち上げた。その後、下記の何度かの機構改革後、現在の 2 課 1 館 1 内室体制となった。各支所においてもそれぞれ地域振興課を中心に観光振興業務を行っている。（平成 23 年 2 月現在）

（１）観光振興部

本庁

観光振興部（観光振興部長、松江開府 400 年祭推進協議会専務理事）

観光文化ブランド推進課	課長・観光ブランド推進係（4 名）・文化係（4 名） 松江城国宝化推進室事務従事（1 名）
観光振興課	課長・観光振興係（7 名）観光施設係（5 名） 松江開府 400 年祭推進協議会 事務従事（5 名） 縁結び観光協会 事務従事（2 名）
松江歴史館	事務局長・歴史館係（6 名）

（２）各支所

各支所

鹿島支所	地域振興課
島根支所	地域振興課（水産観光振興室）
美保関支所	地域振興課（水産観光振興室）
八雲支所	地域振興課（グリーンツーリズム推進室）
玉湯支所	地域振興課（観光振興室）
宍道支所	地域振興課（まちづくり推進室）
八束支所	地域振興課（特産観光振興室）

観光関係（観光振興部）当初予算額（歳出）

（単位：千円）

項　　　目	22年度
一般会計総額	98,751,000
観光関係	3,217,396
	3.26%
観光費　計	735,454
観光イベント事業費	78,544
松江水郷祭補助金	17,575
松江武者行列事業費	16,000
松江水燈路事業費	15,726
観光誘致宣伝事業費	51,954
広域観光推進事業費	10,442
国際観光都市推進事業費	3,630
観光振興支援負担金	11,285
出雲路トップブランド推進事業費負担金	5,505
神在月ツーデーウォーク事業費	2,743
文化観光月間事業費	3,570
松江市訪日団体旅行補助金	3,000
松江境港隠岐観光振興促進事業費	458
観光プロデュース事業費	9,830
観光客受入事業費	176,705
松江国際観光案内所管理運営委託費	13,068
観光協会運営補助金	83,423
コンベンション開催支援補助金	14,775
大型連休交通対策事業費	3,124
観光バリアフリー推進事業費	2,556
観光客受入事業費	13,308
夕日のまちづくり事業	1,569
冬季観光客誘致対策事業費	6,758
松江開府400年祭事業費	87,624
小泉八雲賞事業費	2,501
地域伝統芸能祭開催経費	1,400
創作オペラ支援事業費	1,500
観光宣伝広告経費	33,378
松江開府400年祭推進協議会負担金	44,481
コンベンション振興事業費	2,478
ホーランエンヤ記念館整備事業費	2,831
佐陀川周辺観光資源整備事業費	7,103
松江城国宝化推進事業費	5,917
小泉八雲来日１２０周年記念事業費	9,830
まち歩き観光推進事業費	16,376
第９回全国藩校サミットIN松江開催事業費	7,362
完全復元伊能忠敬図フロア展開催事業費	1,000
玉造まちづくり地域活動推進事業費	1,200
松江しんじ湖温泉街活性化支援事業費	820
観光関係一般経費	49,863

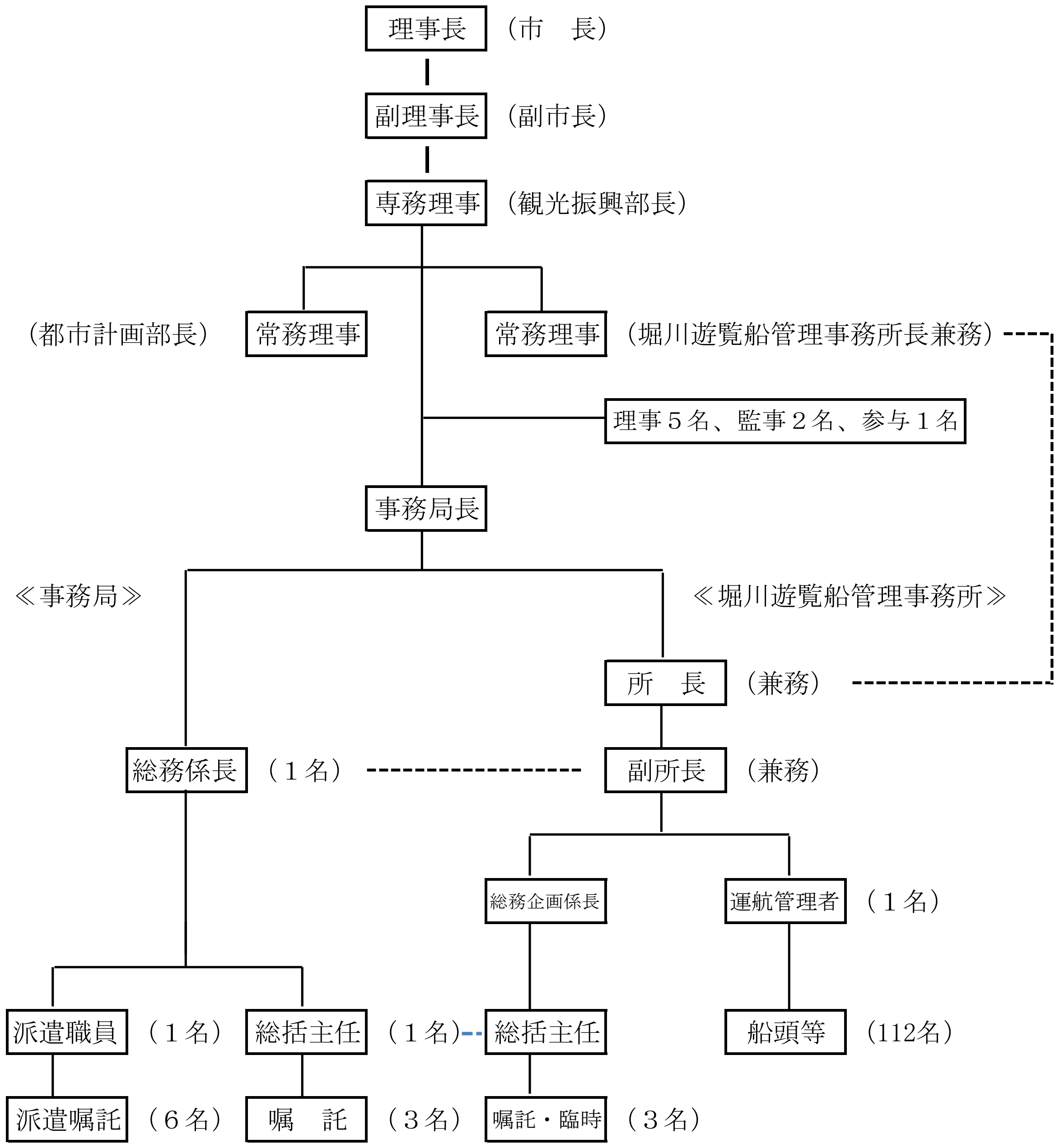
（単位：千円）

項　　　目	22年度
観光施設費　計	734,335
松江市観光施設管理運営費	141,621
松江城・城山公園維持管理	91,889
小泉八雲記念館管理運営費	16,469
武家屋敷管理運営費	13,540
忌部自然休養村管理運営費	8,403
その他松江市観光施設管理運営費	9,292
松江イングリッシュガーデン管理運営費	130,554
松江フォーゲルパーク管理運営費	136,630
鹿島町観光施設管理運営費	10,203
島根町観光施設管理運営費	40,941
美保関町観光施設管理運営費	83,327
八雲町観光施設管理運営費	35,856
玉湯町観光施設管理運営費	22,826
宍道町観光施設管理運営費	19,601
自然公園維持管理費	9,063
松くい虫抵抗性マツ植栽事業費	105
観光施設整備費	68,197
玉湯新温泉源整備事業費	11,448
観光案内誘導板整備事業費	24,900
小波海岸環境整備事業費	24,000
玉造まちづくり観光施設整備事業費	10,424
玉造まちづくり観光施設整備事業費（継続費）	10,080
宍道湖しじみ情報発信施設運営事業費	2,080
鹿島温泉施設維持運営基金積立金	63
多古鼻公園施設維持運営基金積立金	284
島根総合サイン整備基金積立金	2
島根レクリエーション広場維持運営基金積立金	40
玉湯ふるさと創生基金積立金	12,438
文化財費　計	1,689,665
松江歴史館整備事業費	103,139
松江歴史館整備事業費（継続費）	860,847
松江歴史館展示・庭園整備事業費（継続費）	721,088
松江歴史館管理運営費	4,591
芸術文化振興費　計	57,942
芸術文化振興事業費	3,138
小泉八雲関係事業費	1,667
文化協会事業費	11,495
総合芸術文化祭開催事業費	2,250
八雲国際演劇祭事業費	12,583

２．（財）松江市観光開発公社

（財）松江市観光開発公社は、主に松江しんじ湖温泉旅館、ホテル等への配湯事業、堀川遊覧船事業、施設管理等を行っており、その機構と決算状況等は、次のとおりである。

（１）機構（平成２３年１月１日現在）



※派遣先

松江観光協会（2名）

松江開府400年祭推進協議会（３名）

くにびきメッセ（２名）

（２）沿革

S	45	11	1	設立許可
				大手前駐車場の管理運営受託（昭和63年4月1日交通局へ）
				武家屋敷の管理運営受託
				松江郷土民謡館の管理運営（昭和54年1月10日名産センターへ譲渡）
S	47	12	25	松江温泉配湯事業開始
S	48	4	1	小泉八雲記念館の管理運営受託
S	51	4	1	松江城の管理運営受託
S	54	7	11	武家屋敷休憩所建設、運営
S	60	4	5	城山駐車場開設（昭和63年3月31日閉鎖）
H	元	4	15	松江観光レンタサイクル開設（平成9年3月事業廃止）
H	6	1		新泉源開発（調査）事業受託
H	6	4	1	かんべの里管理運営受託
H	6	7		新泉源開発（ボーリング）事業受託
H	7	11		新泉源湧出
H	8	4		温泉スタンド事業開始
H	9	4		堀川遊覧事業開始、パークアンドライドくにびき駐車場事業開始
H	9	7	20	堀川遊覧船「ぐるっと松江堀川めぐり」就航
H	11	4		松江・堀川地ビール館開館
H	12	1		カラコロ工房管理運営受託
H	13	4		松江ウォーター・ヴィレッジ管理運営受託
H	13	4		松江フォーゲルパーク管理運営受託
H	17	3		湖北芸術文化村に「ガーデンショップＭＥＧ」開店
H	18	3	31	松江城・武家屋敷・小泉八雲記念館・かんべの里・松江フォーゲルパーク管理運営受託終了
H	20	3	31	松江イングリッシュガーデン管理運営受託終了
H	20	6	16	事務局を堀川遊覧船管理事務所に移転
H	20	10	12	松江イングリッシュガーデンレストラン開店

（３）事業（平成22年４月現在）

松江市及び周辺地域の観光資源開発並びに観光施設の整備、管理等を行う。

①市及び周辺地域の観光資源の開発整備

②観光事業用地の取得造成及び分譲

③温泉源の開発整備及び管理運営（配湯先18施設）

④観光施設の建設及び管理運営

⑤市有の観光に関する諸施設の受託管理運営

⑥その他前条の目的を達成するために必要な事業

（４）決算状況（平成21年度）

（単位：千円）

会計名	収入		支出		収支
一般会計		151,261		136,050	15,211
	1．基本財産運用収入	6	1．休憩所管理費	580	
	2．建物賃貸料収入	1,445	2．温泉配湯事業費	6,063	
	3．温泉配湯収入	31,973	3．温泉スタンド事業費	2,520	
	4．駐車場収入	23,114	4．千鳥駐車場管理費	911	
	5．土産品販売収入	431	5．旅館団地駐車場管理費	299	
	6．委託金収入	6,739	6．温泉駐車場管理費	1,024	
	7．補助金収入	62,506	7．くにびき駐車場管理費	15,540	
	8．負担金収入	16,124	8．土産品販売事業費	141	
	9．その他	8,923	9．観光行事運営費	1,740	
			10．観光振興費	40,688	
			11．開府400年祭事業費	4,843	
			12．共通管理費	38,522	
			13．その他	23,179	
特別会計		317,610		316,923	687
（堀川遊覧船事業）	1．土産品販売収入	1,133	1．遊覧船事業費	306,470	
	2．乗船料収入	300,391	2．その他	10,453	
	3．賃貸料収入	3,200			
	4．補助金収入	7,720			
	5．その他	5,166			
特別会計		21,602		16,202	5,400
（地ビール館貸付）	1．建物賃貸収入	19,200	1．貸付事業費	5,735	
	2．補助金収入	2,382	2．その他	10,467	
	3．その他	20			
特別会計		32,854		32,010	844
（松江イングリッシュ	1．建物賃貸収入	1,387	1．貸付事業費	7,117	
ガーデンレストラン	2．補助金収入	31,465	2．その他	24,893	
貸付）	3．その他	2			

３．（社）松江観光協会

観光振興のため、各種イベント等の運営、行政や観光事業者との連携、また観光情報の発信を行う。このほか、観光客の誘致、受入や観光案内など旅行者の利便を図る活動を行っている。その機構と決算状況等は、次のとおりです。

（１）機構（平成23年１月末現在）

社団法人　松江観光協会

- 松江本部
  - 松江国際観光案内所
- 玉造温泉支部
- 美保関町支部
- 八束町支部
- 宍道町支部
- 島根町支部
- 鹿島町支部

会　長（１名）－ 副会長（３名）－ 専務理事（１名）－ 常務理事（１名）－ 常任理事（１０名）－ 理　事（２１名）－ 監　事（２名）

－ 会　員
（８４３名：団体６５９、個人１８４）

専務理事（商工会議所専務理事）
- 常務理事（事務局長）
  - 事務局次長
    - 職　員（8名）
    - 観光案内所（5名）
  - 玉造温泉支部
    - 職　員（3名）
- 観光文化プロデューサー

（２）沿革

・S 6. 8　松江観光協会発足
・S37. 4　松江観光案内所受託管理
・S43. 3　松江郷土民謡館開設
・S44. 7　市営大手前駐車場開設受託管理
・S44. 9　武家屋敷開設受託管理
・S45.11　松江市観光開発公社設立に伴い前記３施設管理を公社へ移管
・S60.12　社団法人化
・H10. 5　組織民営化
・H18.10　統合合併（旧８市町村）
・H20. 1　中海四市観光協会会議発足

（３）事業

①観光客誘致の促進及び接遇の改善
②観光客に関する情報の提供
③観光客に関する調査及び研究
④観光行事及び郷土行事の保存及び育成
⑤その他本会の目的を達成するために必要な事業

（４）近年の主な事業

・小泉八雲記念事業（Ｓ５９．３～Ｓ５９．９）
・ホーランエンヤ開催（H９．５）
・観光タクシー認定制度発足（Ｓ６０．８）
・テレホンカード「松江城」作成販売（Ｓ６０．１１）
・全国京都会議の加盟（Ｓ６１．５）
・堀川貸ボート実施（Ｓ６１．７）
・「松江の旅」「松江・文学への旅」出版（Ｓ６１．８）
・観光善意通訳制度発足（Ｓ６１．１１）
・坂出市観光協会と縁組み（Ｓ６２．２）
・「小泉八雲・松江」「松江文学の旅」出版（Ｈ２．８）
・観光ボランティアガイド制度発足（Ｈ１０．１１）
・「観光プロデューサー」全国募集・１名採用（Ｈ１１．１）
・おもてなしフェア実施（Ｈ１１．９～１１）
・おもてなし観光案内所マニュアルの製作（Ｈ１３．２）
・おもてなしハンドブックの製作（Ｈ１３．３）
・施設共通入場券「だんだんチケット」発行（Ｈ１４．４）
・松江おもてなし大賞を創設し、個人１名、１団体、１施設を顕彰（Ｈ１６．５）
・ラフカディオ・ハーン没後１００年を記念し、「小泉八雲・松江」を改訂出版（Ｈ１６．８）
・松江観光事典発行（Ｈ１８．１０）
・国際観光案内所 ３人採用（H１９．４）
・「和の心　日本の美」発行（H１９．５）
・神戸夙川学院大学との「観光振興に関するパートナーシップ協定」締結（H２０．１）
・クイズ松江検定「松江ものしり博士」決定戦の開催（Ｈ２０．５）
・全国京都会議の誘致（Ｈ２０．９）
・佐陀神能（国指定重要無形民俗文化財）の定例鑑賞の開催（Ｈ２１．１０）
・インバウンド体制の充実（Ｈ２２．４）

（５）事務局を置く団体等

・松江観光タクシー協議会
・松江市観光善意通訳制度運営協議会
・松江観光タクシー研究会
・松江市観光ボランティアガイドの会
・松江茶道会
・松江地区観光客誘致推進協議会
・松江堀尾会
・松江菊花会
・盆花市連絡協議会
・松江市鼕行列保存会
・松江城を国宝にする市民の会

（６）決算状況（平成 21 年度）

表４－５　松江観光協会の決算状況

一般会計

（単位：千円）

科　　　目	決算額
１．事業活動収入	
①会費収入	17,141
②事業収入	21,743
③補助金等収入	104,500
④委託料収入	24,081
⑤負担金収入	7,981
⑥雑収入	4,443
⑦定期預金取崩収入	397
⑧その他収入	911
事業活動収入計	**173,216**
２．事業活動支出	
①松江観光協会	112,058
②宍道町支部	6,040
③八束町支部	893
④島根町支部	301
⑤玉造温泉支部	41,699
⑥美保関町支部	11,009
⑦鹿島町支部	498
事業活動支出計	**172,488**
当期収支差額	**728**
前期繰越収支差額	**3,412**
次期繰越収支差額	**4,140**

４．松江開府 400 年祭推進協議会

松江開府 400 年祭推進協議会は、2007 年から 2011 年にかけて開催する「松江開府 400 年祭」の事業主体のひとつとして、行政、経済団体、教育機関、市民団体等で設立し、事務を行っている。その機構等は、次のとおりである。

（１）機構

別紙< 推進体制図 >のとおり

（２）沿革

2006 年 6 月	松江市長 松浦正敬、松江商工会議所会頭 丸 磐根を発起人として、「松江開府 400 年祭推進協議会設立趣意書」を発議。
2006 年 7 月	第 1 回松江開府 400 年祭推進協議会 開催。規約等を承認。協議会が正式に発足。
2006 年 10 月	松江開府 400 年祭推進協議会事務局立ち上げ（松江市役所第 2 別館）。
2007 年 3 月	協議会開催。松江開府 400 年祭 基本計画書 成案。
2007 年 4 月	松江開府 400 年祭 オープニングセレモニー開催。
2010 年 10 月	松江商工会議所会頭退任に伴い、丸磐根会長退任。
2010 年 11 月	丸前会長退任に伴い松江商工会議所新会頭古瀬誠が会長に就任。

（３）事業

まちづくり、ひとづくりの運営理念の下、各種事業を行う。事業種別は下記の通り。

①シンボルイベント：

各年度でシンボルとなるイベントを実施。最終年度の松江開府 400 年記念博覧会（仮称）へと繋げる。

（2010 年度：おでん都市松江創り事業）

②祝賀・記念行事：

松江開府 400 年祭期間中に実施する記念事業。

（2010 年度：ゴンベの里創り事業）

③伝承・顕彰事業：

歴史・伝統・文化及び、先人の偉業を後世に伝える事業。

（2010 年度：松江開府の径（みち）事業）

④まちづくり・ひとづくり事業：

新しい松江を創造し、発展させるためのまちづくり、ひとづくり事業。

（2010 年度：きもの都（まち）プロジェクトなど）

⑤知名度向上・ＰＲ事業：

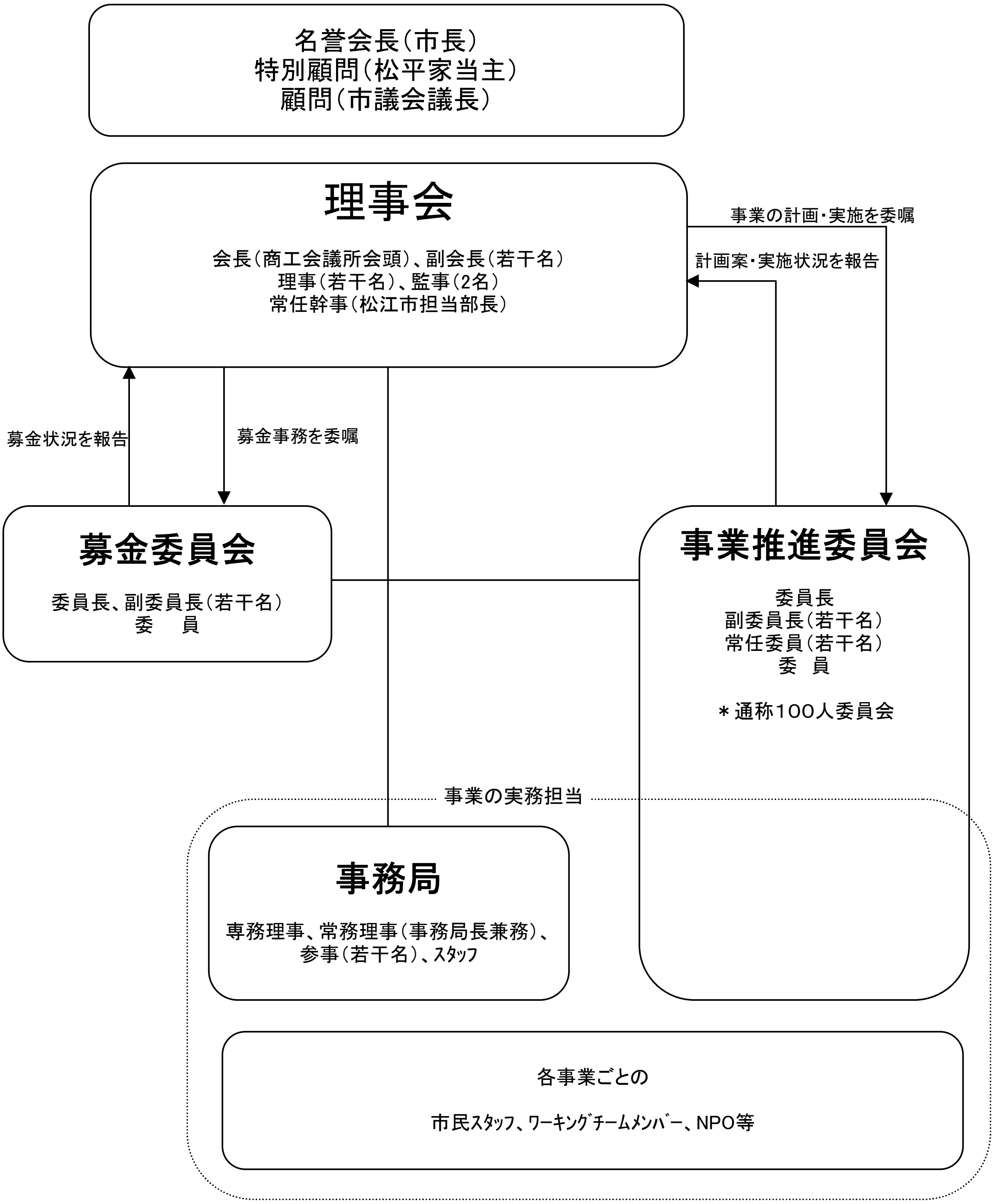
松江の全国的知名度を向上させる事業。

（2010 年度：PR 出展など）

（４）予算（2010 年度）

別紙< 予算書 >のとおり

松江開府400年祭推進協議会推進体制図



2010年度一般会計予算書

【収入の部】 （単位：千円）

款	項	目	金 額	内 容	
負担金	負担金	松江市負担金	44,481	事務費分	22,231
				事業費分	22,250
		一般負担金	200	他団体からの協賛負担金等	200
		負担金小計	44,681		
繰入金	繰入金	他会計繰入金	30,951	募金特別会計から	30,951
事業収入	事業収入	イベント収入	1,400	イベント参加料等	1,400
		物品売払収入	100	松江きもの歩き手帖等	100
		事業収入小計	1,500		
還付金	還付金	消費税還付金	1		1
諸収入	諸収入	雑入	1	預金利息等	1
収 入 合 計			77,134		

【支出の部】 （単位：千円）

款	項	目	金 額	内 容	
総務費	事務局費	事務所費	5,000	賃貸料、消耗品費、自動車費、文書通信費、印刷製本費等	5,000
		委託費	16,700	事業管理運営委託費3名分（10,700＋6,000）	16,700
		人件費	6,600	職員2名分（3,600＋3,000）	6,600
		会議費	399	理事会、事業推進委員会等開催経費	399
		備品費	1		1
		事務局費小計	28,700		
	公租公課費	消費税	1	消費税、特別地方消費税	1
		法人税	81	市県民税	81
		諸税	49	印紙税、軽自動車税	49
		公租公課費小計	131		
	総務費合計		28,831		
事業費	企画費	調査費	2,000	松江開府400年博等準備経費	2,000
	PR費	ﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ費	16,000	webによるPR	1,000
				マスメディアによるPR	5,000
				PR展等によるPR	3,000
				着地型PR	1,000
				発地型PR	3,000
				その他PR	3,000
		広報費	4,000	市民広報	4,000
		PR費小計	20,000		
	事業推進費	主催事業費	22,500	シンボル事業=「おでん都市松江創り」事業	7,000
				「ゴンベの森創り」事業	6,000
				「松江開府の径」事業	3,500
				「桂島 佐陀神能の夕べ」事業	3,000
				「松江きもの都（まち）プロジェクト」事業	1,500
				「学生・生徒・児童がみた松江の魅力」事業	1,000
				「松江藩ゆかりの江戸の地巡り」事業	500
		共催事業費	1,800	「水の都-嫁ヶ島」事業	1,200
				「松江城国宝化推進」事業	300
				「松江ゆかりの地を巡る旅」事業	300
		協賛事業費	1	他団体実施事業への協賛	1
		市民支援事業費	2,002	市民支援事業	2,002
		（協働事業費小計）	3,803	（共催事業費＋協賛事業費＋市民支援事業費）	
		事業推進費小計	26,303		
	事業費合計		48,303		
支 出 合 計			77,134		

５．その他関係団体

（１）宿泊関係

・松江旅館ホテル組合
・松江しんじ湖温泉旅館協同組合
・松江しんじ湖温泉旅館協議会
・松江しんじ湖温泉振興協議会
・玉造温泉旅館協同組合

（２）交通関係

・松江旅客自動車事業共同組合
・社団法人 島根県旅客自動車協会

（３）芸能関係

・安来節保存会松江市支部
・正調関乃五本松節保存会
・島芝翫節保存会
・佐陀神能保存会

（４）特産土産品関係

・社団法人 島根県物産協会
・協同組合松江名産センター
・松江石灯ろう共同組合
・二の丸茶屋
・松江そば組合
・八束町牡丹園協会
・鹿島町産業振興協同組合
・玄丹そば協議会

（５）飲料関係

・島根県料理業飲料業生活衛生同業組合松江支部

（６）その他

・松江商工会議所
・社団法人 松江青年会議所

Ⅳ．資料編

１．主な観光資源

（１）自然系資源

■国立公園

名　称	主な観光資源	概　　　　　要
大山隠岐 国立公園	加賀潜戸 多古七ツ穴 北浦海岸 （松江市に関係するもののみ掲載）	・公園区域は大山から隠岐島に及び大変広範囲からなる。 島根半島部は東側が沈降海岸、西側が隆起海岸となっており、出入りの多い複雑な海岸線に、断崖、洞門、洞窟等が続く優れた景観を呈している。 昭和１１年２月１日指定 公園区域　35,053ha

■県立自然公園

名　　称	主な観光資源	概　　　　　要
宍道湖北山 県立自然公園	宍道湖 枕木山 華蔵寺 （松江市に関係するもののみ掲載）	・日本で第７番目の大きさをもつ宍道湖、その北側を東西に走る島根半島北山山系の嵩山、枕木山、朝日山などからなっている。 ・区域内には華蔵寺などの文化財がある。 昭和３９年４月１７日指定 公園区域　10,618ha

■湖

名　称	所在地	交　　通	周囲の延長（面積）	水　深	概　　　　要
宍道湖	松江市 出雲市 斐川町	JR松江駅 徒歩10分	約45km (79.1Km²)	3～6m	・松江市の西にひろがる湖で、昔から夕景の美しさで名高い。海水の少しまじった汽水湖で魚介類が豊富。 ・全国で７番目に大きい湖。 ・老松の中に神社と鳥居があり、夕景の美しさで有名な嫁が島（面積0.27ha）がある。
中海	松江市 安来市 東出雲町	JR東松江駅 徒歩５分	約83km (86.2Km²)	最大14m	・宍道湖と日本海を結ぶ湖で、中央にボタンで有名な大根島がある。 ・全国で５番目に大きい湖。

■温泉

名　称	所在地	温度	泉　質	効　　能
松江しんじ湖温泉	松江市千鳥町	77.0℃ ～ 81.5℃	ナトリウムー塩化物・硫酸塩泉	神経痛、慢性皮膚病、慢性消火器病
玉造温泉	松江市玉湯町玉造	50.0℃ ～ 72.0℃	硫酸塩 塩化物泉	リュウマチ、胃腸病、皮膚病
八雲温泉	松江市八雲町熊野	43.0℃	含弱放射能・ナトリウム、カルシウム・硫酸塩泉	神経痛、筋肉痛、五十肩
きまち温泉	松江市宍道町上来待	15.0℃	アルカリ性 硫黄鉱泉	皮膚病、慢性リュウマチ、神経痛
鹿島多久の湯	松江市鹿島町北講武	50.5℃	ナトリウム・塩化物・硫酸塩泉	神経痛、関節痛、動脈硬化症、婦人病
きまち湯治村 「大森の湯」	松江市宍道町上来待	32.0℃	アルカリ性 単純泉	神経痛、運動麻痺、疲労回復

（２）歴史的資源

■神社・仏閣

名　　称	所在地	交 通	祭神・例祭・神事・芸能	創建・建造・構造	概　　　要
神魂神社	松江市大庭町	JR松江駅 バス20分 徒歩10分	主祭神：伊弉冉尊 例祭(10月18日) 御釜神事 (12月13日)	古 代	現存する大社造りの社殿のうち最も古く国宝。巨大な自然石を積み上げた石段といい古代出雲の神々の里らしいたたずまいを見せる。
八重垣神社	松江市佐草町	JR松江駅 バス30分	祭神：素盞嗚尊、稲田姫 身隠神事(5月3日)	古　代	本殿は大社造り。平安末期の板絵神像は重文。鏡の池は良縁を願う若い女性に人気がある。
六所神社	松江市大草町	JR松江駅 バス20分 徒歩20分	例祭(10月15日)	奈良時代	かつての出雲国総社。広い境内に本殿、同拝、拝殿などがあり、岡田山古墳の出土品も収められている。

名　　称	所在地	交 通	祭神・例祭・神事・芸能	創建・建造・構造	概　　　要
平浜八幡宮 （武内神社）	松江市八幡町	JR東松江駅 徒歩10分	武内神社例祭 （8月31日）	大和時代	八幡宮は誉田別命、武内神社は武内宿禰を祀る。長寿の神として近隣の尊崇が厚い。最近は交通安全祈願をする人も多い。
松江神社	松江市殿町 城山公園内	JR松江駅 バス10分 徒歩5分	祭神：初代藩主 松平直政 例祭（5月5日） （11月5日）	1875年	昔は西川津にあり楽山神社といったが、明治32年現在の地に移された。
佐太神社	松江市鹿島町 佐陀宮内	JR松江駅 バス30分	主祭神：佐太大神 例祭（9月25日）	古　代	出雲大社に次ぐ出雲二の宮と呼ばれている。本殿は三殿並立という珍しい大社造りで、国の重要文化財に指定。
美保神社	松江市美保関町美保関	JR松江駅 バス70分	祭神：三穂津姫命 事代主神	1813年 再建	本殿は大社造りを２棟並べて装束の間でつないだ「美保造り」で、国の重要文化財に指定。
熊野大社	松江市八雲町 熊野	JR松江駅 バス30分 徒歩5分	祭神：伊邪那伎日 真名子 加夫呂伎熊 野大神櫛御 気野命	鎌倉時代	「出雲国風土記」によると「大社」と呼ばれるのは熊野大社と出雲大社の二社のみで、熊野大社が上位であったとされる。
玉作湯神社	松江市玉湯町	JR玉造温泉駅 バス10分	夏祭り（7月15日） 例大祭（10月10日）	古　代	温泉と勾玉の神が奉られる「出雲国風土記」に記載のある古社。触れて祈れば願いが叶うと古代から伝えられている「願い石」がある。
月照寺	松江市 外中原町	JR松江駅 ﾚｲｸﾗｲﾝ 25分	茶筅供養（4月下旬）	1664年 改修	松江藩主松平家の菩提寺で初代から九代目までの墓所。廟門は各時代の特徴を反映している。
天倫寺	松江市堂形町	JR松江駅 バス15分 徒歩15分		1611年	堀尾吉晴が祈願所として創建した。境内には重要文化財の青銅の朝鮮鐘があり、細密精巧な彫刻と音のいいことで有名
普門院	松江市北田町	JR松江駅 バス12分 徒歩5分	夏祭り （7月14～15日）	江戸時代	松平氏の祈願所として栄えた天台宗の寺。往時の面影をしのぶ茶室観月庵は有名。

名　　称	所在地	交 通	祭神・例祭・神事・芸能	創建・建造・構造	概　　　要
華蔵寺	松江市枕木町	JR松江駅 車40分	華蔵寺例祭 (5月8日)	825年	枕木山の山頂近くにある臨済宗の古刹。かつて11坊を数え隆盛を極めた。薬師如来座像は国の重要文化財。
円成寺	松江市栄町	JR松江駅 バス10分 徒歩3分	筆供養(11月3日) 堀尾祭(11月6日)	1596年 ～ 1614年	堀尾三代の菩提寺で、忠晴の木像をはじめ堀尾氏ゆかりの遺品がある。
報恩寺	松江市玉湯町	JR玉造温泉駅 徒歩20分		724年 開基	宍道湖そばの小高い丘に建ち藩政時代には松江城の裏鬼門にあたり祈願寺として崇敬されていた。木造十一面観音立像は、高さ4.26mの長谷寺式の大作は県内最大。室町末期（1538年)、京都の仏師康運の作。昭和43年島根県指定文化財。堀尾忠氏の墓碑が建設されている。

■記念碑・墓碑等

名　称	所在地	交 通	概　　　要
小泉八雲記念碑	松江市千鳥町 千鳥南公園内	JR松江駅 バス15分	碑は八雲の愛した宍道湖に向かって建つ。「神々の首都松江」の一文が日英両文で刻まれている。
源助供養碑	松江市白潟本町 松江大橋南詰	JR松江駅 徒歩10分	松江大橋架橋の際、人柱として生き埋めにした足軽源助を供養するために建立された。
雷電為右衛門碑	松江市外中原町 月照寺境内	JR松江駅 ﾚｲｸﾗｲﾝ25分	天下無敵の力士として知られる雷電為右衛門は、松平不昧公のお抱え力士で手型を彫った碑は藩主の廟所がある月照寺内に建つ。
天隆院寿蔵碑	松江市外中原町 月照寺境内	JR松江駅 ﾚｲｸﾗｲﾝ25分	小泉八雲の怪談に登場する、大亀の背に乗った石碑は、六代松平宗衍(むねのぶ)の寿蔵碑
青柳楼の大灯籠	松江市灘町 白潟公園内	JR松江駅 徒歩15分	幕末に藩の窮状を救った玄丹お加代ゆかりの通称「お加代灯籠」で、宍道湖を行きかう船の灯台の役を果たした。
岸清一立像	松江市殿町 県庁前庭	JR松江駅 バス10分	法曹界の権威者であるとともにわが国体育競技界の育ての親である岸清一の立像

名　称	所在地	交 通	概　　　要
若槻禮次郎胸像	松江市殿町 県庁前庭	JR松江駅 バス10分	慶応2年松江に生まれ、大正15年と昭和6年の2回民政党を率いて総理となった若槻禮次郎の胸像
高浜虚子句碑	松江市北堀町 小泉八雲旧居内	JR松江駅 バス15分	俳人高浜虚子が松江を訪れたのは昭和7年の秋、句碑には「くはれもす　八雲旧居の秋の蚊に」と刻まれている。
名勝御津御島記念碑	松江市鹿島町 御津御島	JR松江駅 バス45分	大正15年に、松陽新報社主催で行われた山陰十景の一般投票で１位になったことを記念して建立された。碑には、当時の総理大臣若槻禮次郎の書が刻まれている。
増田渉先生顕彰碑	松江市鹿島町 鹿島文化ホール前	JR松江駅 バス40分	松江市鹿島町片句出身で、中国の文豪魯迅と親交があり、また、多くの魯迅作品を翻訳し、日中友好に貢献した増田渉の功績を顕彰する碑。
清原太兵衛紀功碑	松江市鹿島町 さいのかみ公園	JR松江駅 バス40分	宍道湖の治水対策のために運河佐陀川を開削した太兵衛翁の功績を記した記念碑。
松平直政公銅像	松江市殿町 県庁前庭	JR松江駅 バス10分	松平家初代の直政公は、富国・安民・質素・節財等の大綱を示し、藩政の基礎を固めた。66年ぶりに再建された。

■茶室

名　　称	所在地	交 通	築造期	概　　　要
明々庵	松江市 北堀町	JR松江駅 バス15分	1779年	かつては松江藩家老有沢家の本邸にあったが、維新後転々として現位置に復元された。
菅田菴	松江市 菅田町	JR松江駅 バス20分 徒歩15分	1792年	七代藩主松平治郷の指図で、家老有沢家の山荘に建てられた。国の重要文化財
観月庵	松江市 北田町	JR松江駅 バス12分 徒歩5分	江戸中期	普門院の境内にあり、七代藩主松平治郷と親交が厚かった住職観月庵恵海が開いたもの。小泉八雲もここでお茶の手ほどきをうけた。

（３）文化・生活資源

■味覚・料理・特産

品　　名	概　　　　要
出雲そば	出雲そばは甘皮を一緒にひくため色は黒いが香りが高く、コシが強い。食べ方の代表は割子そば。
宍道湖七珍	宍道湖でとれる シラウオ、アマサギ、シジミ、スズキ、ウナギ、コイ、モロゲエビ
ぼてぼて茶	泡立てた塩番茶の中に、ご飯、細かく刻んだ煮豆、佃煮、漬物などを入れ、混ぜ合わせて食べる。
あご野焼（かまぼこ）	山陰沿岸の日本海で獲れるトビウオを主原料として、地酒・みりんで味付けした野焼かまぼこ。
茶	松平不昧公の時より松江は茶処として名高く、深い味わいと香り高い銘茶を製造している。
津田かぶ漬	津田かぶを生干ししてから糠漬けにし、重石をして２週間で食べごろになる。あざやかな赤紫色と独特の甘味がある。
和菓子	松江は、菓子処として有名であり、数多くの和菓子が製造されており、中でも、山川・若草などが有名である。
地　酒	市内には、３つの酒造元がある。 銘柄：李白・国暉・豊の秋
西条柿	本庄地区で盛んに作られている。
板わかめ	わかめをすだれ等の上で板状に整形して乾燥したもの。 「めのは」とも呼ぶ。
雲州人参 （朝鮮人参）	大根島（八束町）の特産。 江戸時代に栽培が始まり、松江藩の財政を支えた。高品質で海外市場でも高い評価を得ている。

■島根県ふるさと伝統工芸品

分　類	名　　称	製造者	住　所	概　　　　要
石工品	出雲石灯ろう	来待石灯ろう協同組合 松江石灯ろう協同組合	松江市 宍道町 東来待 1644-1 松江市 黒田町86	宍道町来待を中心に産出する来待石を使った石作工は松江城築城ごろから隆盛をみるようになった。 灯ろうは比較的安価で苔のつきが早く、庭園になじみやすい。
漆　器	八雲塗	島根県八雲塗振興会	松江市 殿町191	優雅なうるし絵の上に天然透漆を幾度もぬり重ねて磨き上げ、年数がたてばたつほど文様が浮き出てくるのが特徴。

分　類	名　　称	製造者	住　所	概　　　　要
陶　器	楽山焼	長岡住右衛門	松江市 西川津町 2512	300年以上の歴史があり､いろぼ釉による水さし、香合、抹茶茶碗等、茶陶の代表窯として有名。
	袖師焼	尾野　晋也	松江市 幸町 803-13	出雲の土と伝統を巧みに生かして、簡素で使い良く、丈夫な作品を特徴としている。
	布志名焼	雲善窯（土屋　幹雄） 雲善窯（舟木　康定） 船木窯（舩木　伸児） 湯町窯（福間　琇士）	松江市 玉湯町	江戸中期に開窯したといわれ、江戸時代には松江藩の御用窯として栄え、明治以降は布志名の特徴である黄釈を使った製品が全国的に流行し、海外にも多くが輸出された。 その後、民芸運動の高まりの中で作風を変えていった。
毛　筆	松江筆	松江毛筆授産場	松江市 内中原町 190-4	江戸時代初期につくり始められたといわれる。軸の付け根から先端まで鋭い円錐形で、穂にふくらみのないことが特徴で、いつも同じ太さに書けるので使いやすい。穂はヒツジ、タヌキ、イタチなどの良質な毛を使って仕上げている。
人　形 玩　具	松江姉様	松崎　昭子	松江市 中原町 322	江戸時代から伝わる姉様人形の一つといわれ、島田・桃割れ・おかっぱの３種１組の和紙人形。表情がおだやかで気品がある。
	松江 和紙てまり	絹川　ツネノ	松江市 大庭町 1614	手まりに出雲民芸和紙を貼り、刺しゅう糸でかがり、ちぎり絵をしたもの。図柄は花、干支などで鑑賞用、縁起物、厄除けとして用いられる。

分　類	名　　称	製造者	住　所	概　　　　要
木竹品	松江藩 籐細工	長崎　誠	松江市 大庭町 1614	江戸時代末期から作り始められたといわれ、花かごや茶道具の炭斗(すみとり)などに編まれ、全国的にも珍重されている。
	仏像彫刻	川島　康文	松江市 内中原町 246-2-202	桧や楠などの原木から仏像造りに適した部位を見分け、一木造や寄木造等の伝統的な手法を用いて仏像を製作する。制作者は京佛師に師事し、こうした伝統的な技法を受け継ぎ、高い技術に裏付けられた製作活動を展開している。
和　紙	出雲民芸紙	出雲民芸紙工房	松江市 八雲町東 岩坂1733	出雲民芸紙は、その種類の多さが特徴。はがき・名刺・便箋・短冊・色紙・記録紙と様々。用途によって原料や漉き方が変わり、やわらかい風合いと丈夫で長持ちが魅力。
貴石細工	出雲めのう 細工	有限会社　伝承館	松江市 玉湯町湯 町1755	玉湯町にある花仙山から産出する青めのうは、古代から勾玉などに加工されており、現代も装飾品として珍重されている。

■郷土芸能［松江市郷土芸能文化保護育成協議会（S49.3 発足）参加の民俗芸能団体］

団　体　名	団　体　名
伝承ホーランエンヤ馬潟櫂伝馬保存会	神魂神社祷家神事
魚瀬左吉兆とんど行事	左義長しゃぎり保存会
平濱八幡宮トーレトーレ御神事	八重垣神社身隠し神事
松江鼕行列保存会	佐陀神能保存会
秋鹿大日堂御頭行事保存会	佐太古典神事保存協会
亀尾神能保存会	美保神社神事保存会
伝承大井ホーランエンヤ保存会	関乃五本松節保存会
大海崎伝承ホーランエンヤ保存会	熊野大社神事・八雲楽保存会
伝承ホーランエンヤ矢田保存会	宍道町角道協会
福富ホーランエンヤ保存会	島芝翫節保存会

（平成 22 年 12 月末現在）

（4）その他の資源

■博物館・美術館・資料館等

名　　称	所在地	交 通	概　　　　要
島根県立八雲立つ 風土記の丘 展示学習館	松江市 大庭町	JR松江駅 バス20分 徒歩5分	風土記の丘地内から出土した石器時代から縄文・弥生・古墳時代を経て律令時代に至るまでの資料を展示。
島根県立美術館	松江市 袖師町	JR松江駅 徒歩15分	特別展以外常設展示を行っている。 美術館から宍道湖の夕日が見られ、日没の時間に合わせて開館時間が延長となる。
田部美術館	松江市 北堀町	JR松江駅 バス15分	田部家25代にわたるコレクションの中から、特に茶道関係のものを選んで展示。
小泉八雲記念館	松江市 奥谷町	JR松江駅 バス15分	小泉八雲が日頃愛用した遺品200点を含む約1,000点を収蔵、常時約200点を展示。
松江郷土館 （興雲閣）	松江市 殿町 城山公園内	JR松江駅 バス10分 徒歩5分	江戸末期から昭和まで約100年間の歴史・民族資料・工芸品などの郷土資料を展示。
出雲かんべの里	松江市 大庭町	JR松江駅 バス20分 徒歩10分	〈民話館〉マジックビジョンによる「耳なし芳一」の上演や、語り部による、いろりを囲んでの民話や神話の紹介 〈工芸館〉５つの工房があり作家による工芸品の制作過程の見学や作家の指導による体験学習(要予約)が可能
和紙のはくぶつかん 安部榮四郎記念館	松江市 八雲町	JR松江駅 バス30分	人間国宝の安部榮四郎のコレクションを展示する記念館。国内外の紙や和紙製品、そして、生前親交のあった棟方志功、河井寛次郎などの作品も常設。
蒐古館	松江市 宍道町	JR宍道駅 徒歩10分	代々の木幡家当主が集めた書画や陶磁器などの古美術を展示しています。松平不昧公のお留屏風として知られる「源平合戦図」などの貴重な品々が収納。
来待ストーン	松江市 宍道町	JR来待駅 徒歩10分	来待地区でしか産出されない「来待石」は、加工しやすいという石の特性を活かし、燈篭や住宅健在などに用いられる。その歴史や文化を紹介。
メテオプラザ	松江市 美保関町	JR松江駅 バス45分	H4.12に落下してきた美保関いん石の保存展示や宇宙関連映像の上映。
松江市立出雲玉作資料館	松江市 玉湯町	JR玉造温泉駅 バス10分	常設展では、「古代出雲の玉作り」を柱に「近代めのう細工」、「布志名焼の歴史」などが展示される全国唯一の資料館。

■キャンプ場

名　　称	所在地	交　通	管理者	開設期間	施　　設
忌部自然休養村 キャンプ場	松江市 西忌部町	JR松江駅 車30分	忌部開拓 農業協同組合	７月１０日 ～ ９月２０日	テントサイト48 炊事場有り ファイヤー場1か所 トイレ、シャワー
松江市宍道ふるさと 森林公園	松江市 宍道町	JR松江駅 車30分	(財)宍道湖西岸 森と自然財団	通年	テントサイト8、林間サイト4 オートサイト15、フリーサイト、ケビン2 共同炊事場有り ファイヤーサークル1か所 トイレ
天空の岬 マリンパーク多古鼻	松江市 島根町	JR松江駅 車30分	(財)島根町 地域振興財団	通年	フリーテントサイト3ヶ所 キャビン15 炊事場有り トイレ、管理棟
小波キャンプ場	松江市 島根町	JR松江駅 車30分	小波区	７月１日 ～ ８月３１日	テントサイト72 炊事場有り トイレ、シャワー、管理棟 バーベキュースペース
桂島キャンプ場	松江市 島根町	JR松江駅 車25分	加賀観光協会	７月１日 ～ ８月３１日	テントサイト30 炊事場有り トイレ、管理棟

■遊覧船

名　　称	所在地	乗船場	内　容
宍道湖遊覧 「はくちょう号」	松江市東朝日町	第１乗船場 松江市東朝日町 第２乗船場 松江市伊勢宮町	宍道湖を約１時間かけて周遊する。
堀川遊覧 「ぐるっと松江堀川めぐり」	松江市黒田町	松江堀川ふれあい広場 カラコロ広場 大手前広場	堀川を約50分かけて周遊する。
矢田の渡し	松江市朝酌町	松江市朝酌町	大橋川を就航する渡船
潜戸遊覧船	松江市島根町	マリンプラザしまね	加賀の潜戸までを約50分かけて4月～10月周遊する。

２．コンベンション施設

主会場の収容人員が 100 名以上ある会議用、コンベンション用施設は、現在３８ある。
これらは、公共施設以外には、ホテル、旅館等であり、いずれも主会議場のほかに、いつくかの中小会議場を併設している。
平成５年秋、県立産業交流会館（くにびきメッセ）がオープンし、各種大規模大会が可能となり、平成 12 年４月には松江テルサがオープンし、ＪＲ松江駅前の新しいシンボルとなった。

名　　称	所在地	交　　通	内　容
島根県立産業交流会館 （くにびきメッセ）	松江市学園南一丁目2番1号	ＪＲ松江駅 徒歩10分	大展示場（5,000席以上） 多目的ホール（650席以上） 小ホール（300席以上） 国際会議場 （四か国語同時通訳設備） 中小会議室（7室） 商談室（11室） 特別室 レストラン

主会場収容席数別会議施設数

収容席数（席）	箇所数	備　考
2,000 席以上	2	総合体育館、くにびきメッセ
1,999～1,000 席	2	県民会館大ホール、松江テルサ
999～800 席	1	市総合文化センター
799～500 席	3	松江卸センター、ホテル一畑ほか
499～400 席	2	玉造グランドホテル長生閣ほか
399～300 席	7	
299～200 席	7	
199～100 席	１４	
計	３８	

３．交通機関

（１）鉄　道

ＪＲ西日本・山陰本線と一畑電鉄（松江－大社・出雲）がある。

（２）道　路

大橋川・宍道湖南岸に国道９号線が、美保関町境水道大橋から市内中心部を通って宍道湖北岸に国道４３１号線が、９号線相生町から南へ国道４３２号線が走っている。

岡山・鳥取からは９号線で、広島からは５４号線で松江に入るケースが一般的である。

大橋川に架かる５つの橋によって市の南北は結ばれているが、市街地中心部の道路は、江戸時代の面影を残しており、幅員が狭く「鍵型」の交差点も多く残っている。

平成４年１２月に米子自動車道全線開通、平成９年３月に岡山自動車道全線開通となった。

また、平成１３年３月２４日には山陰道（安来～宍道間）が開通、平成１５年３月には山陰道が木次三刀屋まで延長し、関西圏、四国圏との時間的短縮がはかられた。平成１９年１１月に斐川、平成２１年１１月には、出雲まで西方に路線が延長した。

（３）長距離バス（平成２３年３月現在）

- 松江－東京［渋谷］（１日１往復　約１０時間３５分）
- 松江－大阪［阪急梅田・新大阪］（１日８往復　約４時間４０分）
- 松江－神戸［三ノ宮］（１日４往復　約４時間２０分）
- 松江－福岡［天神］（１日１往復　約９時間１０分）
- 松江－広島（１日１４往復　約３時間３０分）
- 松江－岡山（１日７往復　約３時間１５分）
- 松江－京都（１日４往復　約４時間５５分）
- 松江－名古屋（１日１往復　約９時間）
- 松江－福山（１日１往復　約４時間）

（４）航　空（平成２３年３月現在）

市内から出雲空港と米子空港は、ほぼ等距離にある。

出雲空港（バス３０分）	－	東　京	ＪＡＬ	１日５便	（約９０分）
		大　阪	ＪＡＣ	１日７便	（約６０分）
		福　岡	ＪＡＣ	１日２便	（約７０分）
		隠　岐	ＪＡＣ	１日１便	（約３０分）
米子空港（バス４５分）	－	東　京	ＡＮＡ	１日５便	（約８０分）
（車４５分）		韓国ｿｳﾙ	ｱｼｱﾅ	週３便	（約９０分）

（5）海　路

美保関七類・境港から隠岐島へ隠岐汽船が高速船、フェリーを運航している。

・七類港（バス４０分）－　隠岐（高速船レインボー　約1時間１０分）
（フェリー　約2時間２０分）

・境　港（バス４５分）－　隠岐（高速船レインボー　約1時間２０分）
（フェリー　約4時間１０分※）

＊所要時間は、西郷港までの時間とし、※印は西ノ島経由の時間とする。

（6）駐車場（市営）

・松江駅前地下駐車場（収容台数　普通車１９８台）
・大手前駐車場　（収容台数　普通車　４８台　バス　８台）
・城山西駐車場　（収容台数　普通車１３６台　バス２８台）
・白潟駐車場　（収容台数　普通車１３５台）
・くにびき駐車場　（収容台数　普通車２３３台）
・松江駅南口駐車場　（収容台数　普通車　３６台）

観光交通手段

（1）観光ループバス（ぐるっと松江レイクライン）［松江市交通局］

市内の主要観光施設を結ぶ観光ループバスで２０分間隔で運行している。

（2）観光タクシー

市内各社により実施し、希望にあわせた時間単位の市内コース及び近郊コースがある。

（3）レンタカー

ＪＲ松江駅周辺に5社ある。

４．景観対策

（１）本市におけるこれまでの取り組み

昭和 48 年に独自の条例である「松江市伝統美観保存条例」により「塩見縄手地区」を、昭和 50 年には「普門院外濠地区」を、平成 11 年には「城山内濠地区」を松江固有の伝統美観を持つ地区として『伝統美観保存地区』に順次指定し、門・塀の復元、堀沿いの松の移植・補植など観光資源となる伝統的町並み景観の保存を図ってきた。

平成 5 年には島根県において宍道湖周辺を景観形成地域に指定し、水都・松江の象徴である宍道湖の景観に対する規制誘導を行ってきた。

平成 6 年には「松江市都市景観条例」を制定し、松江市全域において市民共有の財産である重要な景観資源に対する配慮及び周囲の景観との調和を図るため、景観形成上の影響が大きい大規模な建築物や工作物等の建設行為等について必要な措置を定め、景観行政を推進しながら観光資源などの保存に努めてきた。

（２）あらたな取り組み

平成 16 年に「景観」そのものの整備・保全を目的とするわが国初めての総合的な法律である「景観法」が制定されたのを受け、松江市は、平成 17 年 5 月 1 日にこの「景観法」に基づく景観行政団体となり、市民、事業者、行政がそれぞれの責務を積極的に果たしながら、美しく風格ある松江固有の景観を守り（保全）、開発と保全との調和のとれた快適で安全な魅力あるまちを育て（創造）、市民共有の財産として後世に伝える（継承）ことを目的として、『松江市景観計画』を策定した。また、松江市伝統美観保存条例及び松江市都市景観条例並びに島根県「ふるさと島根の景観づくり条例」を踏襲し、さらに、法に定められている委任する条項を付加して、新たに「景観法」に基づく条例として『松江市景観条例』を制定し、個性豊かな景観づくりを行っていくことにより、観光資源などの保存を図っている。

また、屋外広告物についても、景観上影響の大きい要素であることから、平成 20 年に松江市の地域特性や土地利用に即した屋外広告物の基準を定めた『松江市屋外広告物計画』を策定し、平成 21 年 4 月から『松江市屋外広告物条例』を施行している。景観行政団体として景観に係わる 2 つの条例を一体的に運用することにより、松江らしい良好な景観づくりを推進している。

（３）松江市景観計画の構成

松江市景観計画は、「景観法」に基づく景観形成の方針や基準などを示すものであり、松江市全域を「景観計画区域」として定め、緩やかな規制・誘導を行うとともに、松江城周辺や宍道湖周辺など重点的に景観形成を図るべき区域を「景観計画重点区域」として定め、よりきめ細やかな基準により規制・誘導を図るものである。

①松江市景観計画区域

景観形成上の影響が大きい大規模な建築物や工作物等の建設行為等について、市民共有の財産である重要な景観資源に対する配慮及び周囲の景観との調和を図るために必要な措置を定め、松江市全域において良好な景観を保全、創造、継承することとしている。

②伝統美観保存区域

伝統美観は、古くからの住民生活や政治、経済、産業、文化の中で育まれてきたものであり、松江市民の誇りや愛着を育むかけがえのない財産である。また、このような景観は住む人々にとって活気

と活力を与える潜在的な力となり得るものである。

「塩見縄手地区」、「普門院外濠地区」、「城山内濠地区」からなる伝統美観保存区域は、武家屋敷や小泉八雲旧居などの江戸時代の伝統的な様式の建築物や堀川、城山の緑など様々な景観要素が絡み合って美しい景観を形成しているとともに、落ち着きや風格を醸し出す、市民にとって誇れる区域である。なかでも、「塩見縄手地区」は都市計画決定による景観地区に指定し、建築物の形態意匠や高さなどについて、より強制力をもった規制を行っている。

今後も、市民や訪れる人々の心をひきつける景観形成を図り、松江固有の歴史・文化的資産として後世に継承していくよう更に取り組みを推進していく。

③宍道湖景観形成区域

宍道湖をとりまく地域固有の伝統的な人文景観、湖水と調和が図られた都市景観、及び湖面に映る豊富な緑と夕日や朝霧などの自然景観などが調和した、魅力的かつ後世に継承すべき宍道湖景観を保全、創造することにより、宍道湖に対する市民の誇りや愛着を深め、宍道湖周辺地域のまちづくりの向上発展に寄与することを目的として、景観形成を図ることとしている。

④北堀町景観形成区域

城下町松江の歴史、文化や風情が息づく北堀らしい景観を守り、育み、次世代に継承する景観まちづくりを実践することにより、生活環境の充実及び観光まちづくりへの展開を図り、住民の地域に対する誇りと愛着を醸成することを目的として良好な景観形成を図ることとしている。

⑤景観計画に追加する区域

今後も、良好な景観の「保全」・「創造」・「継承」が必要な区域について、住民と合意形成を図りながら基準等を定め、随時追加していく。

松江市景観計画の構成

松江市景観形成基本計画（序章）

松江市の景観特性や景観形成の方針、推進施策などを示すマスタープラン

松江市景観計画区域（１章）

松江市全域において、景観形成上影響が大きい大規模な建築物や工作物の建設行為などに対し、緩やかな規制・誘導を行う

（景観計画重点区域）

※きめ細やかな景観形成基準を設け、重点的に景観形成を図る区域

伝統美観保存区域（２章）	松江城周辺など良好な伝統的景観（伝統美観）を有する区域
宍道湖景観形成区域（３章）	宍道湖景観の保全を図るべき宍道湖周辺の区域
北堀町景観形成区域（４章）	城下町の趣が感じられる町並みを保全すべき北堀町の区域

※景観計画に追加する区域（５章、６章・・・）

5．松江市観光関係年表

松　江　観　光　関　係　年　表

時代	日本の動き	松江の動き
奈良時代	710　平安京に都を移す	733　「出雲風土記」ができる。意宇・島根・秋鹿の郡、大草・山代・野城・黒田・朝酌・生馬・法吉の郷の地名が現れる
		741　出雲国分寺・国分尼寺建立
		773　円通寺(竹矢)建立
平安時代	794　平安京に都を移す	825　智元上人が華蔵寺（枕木山）建立
鎌倉時代	1192　源頼朝が鎌倉幕府を開く	
		1200　佐々木高綱が善光寺(浜乃木)建立
		1249　大社文書に巨曽志郷・国屋郷・長海新荘・津田郷・長江郷・乃木保・乃白保・乃白郷・比津村・忌村保・持田荘・末次保・大野荘・竹矢郷・長見本荘・枕木保などの地名と地頭名があらわれる
	1333　鎌倉幕府がほろぶ	
室町時代		1345　円通寺を出雲の安国寺とする
		1346　神魂神社の本殿造営
	1392　南北朝が統一される	1392　京極高詮が出雲守護職となり、尼子持久が守護代として富田城に入る（1935）
		1521　尼子経久、山陰・山陽11ヶ国の太守となる
		1562　毛利元就、尼子氏との持久戦のため洗合城を築く
		1569　山中鹿介、尼子氏再興を図り真山城にたてこもる
	1573　室町幕府が滅ぶ	
安土・桃山時代	1576　織田信長が安土城を築く	
		1595　太閤検地終わる。出雲国の石高18万6000石
江戸時代	1600　関が原の合戦	1600　堀尾吉晴、出雲・隠岐23万5000石の大名として富田城に入る
	1603　徳川家康が江戸幕府を開く	
		1607　松江城起工
		1607　カラカラ橋を改架して、松江大橋と称す
		1611　松江城竣工、堀尾氏富田城より松江に入る　堀尾吉晴逝去
	1614　大阪冬の陣	
	1615　大阪夏の陣	1615　堀尾忠晴、古志堤を築く
		1633　堀尾忠晴没し、堀尾氏三代33年で断絶
		1633　瑞応寺を現在地に移し、円成寺と改める
		1634　京極忠高、出雲・隠岐国の大名となり、松江へ入る
		1635　洪水のため、斐伊川が宍道湖に流れるようになる
		1637　京極忠高没し、京極氏一代3年で断絶
		1638　松平直政、松本藩主から松江藩主となり隠岐も兼管
		1647　城山稲荷、阿太加夜神社へ神幸、ホーランエンヤのはじまりという
		1658　直政が桑名より白魚を取り寄せて、宍道湖で養殖する
		1664　洞雲寺を大改修し、月照寺に改める

時代	日　本　の　動　き	松　江　の　動　き
江戸時代		1666　直政没し、綱隆襲封。直政の第二子に広瀬3万石、第三子に母里1万石を与え、支藩ができる 1668　古志原に牛馬市を開く。この年大干ばつ 1671　綱隆、楽山山荘を建てる 1673　白潟中町より出火。寺町、和田見の大半焼失 1676　白潟大火。町家89軒、寺院12など焼失 1679　倉崎権兵衛、萩より招かれ楽山焼をはじめる 1688　白潟大火。町家200軒など焼失 1689　天神川開削完成。当初は新川と称す 1702　大洪水により城下浸水。多数の民家流出 1706　8月出雲地方大風雨 10月出雲地方大地震、倒壊130軒に及ぶ 1711　石橋町より出火。石橋・奥谷・北田町が延焼。士家26軒、町家76軒、寺院１焼失 1716　外中原より出火。国屋村の月照寺等100軒焼失 1717　黒沢長尚「雲陽誌」を完成させる 1720　西川津水湾を開拓し、水田を造成 1721　出雲地方暴風雨、松江城下浸水する
	1732　享保の大飢饉	
		1747　松平宗衍、小田切備中による藩政改革をはじめる 1758　松江藩校文明館を母衣町に開校 1767　朝日丹波を起用して、御立派の改革実施。治郷襲封 1770　松平治郷、「むだごと」を著し、茶道改革を提唱 1772　松江大橋をはじめ、城下の土橋を板橋に改める
	1787　寛政の改革が行われる	1787　清原太兵衛、佐陀川の開削を完成 1793　天神裏で雷電一行の大相撲が行われる 1794　治郷の命により、菅田庵改築。向月亭、風呂屋完成 1801　初代長岡住右衛門が楽山焼復興 1804　小林茂重、日光より人参を持ち帰り古志原で栽培する 1806　治郷、江戸大崎で退隠し、不昧と号す 1808　西茶町から出火し、御船屋まで1200軒延焼 1811　人参方を設置 1816　白潟中町より出火、124軒、土蔵2焼失 1818　不昧逝去（68歳） 1825　石橋町大火、142軒焼失。人参方を寺町に移す 1837　灘町より出火、町家751軒、寺院15、神祠1焼失 1852　横浜町より出火、町家537軒、士家700軒、寺院5焼失
	1853　ペリーが浦賀に来る	
		1862　松江藩が防備のため英国製鉄艦・米国製木艦を購入 1863　末次町に修兵所を設けて、洋式調練を開始 松江藩校を統合して殿町に文武館を設立

年　次	社会の動き	松　江　の　動　き	
		観　光　関　係	そ　の　他
1868（明元）			西園寺公望が山陰道鎮撫使として松江に来る
1871（明4）	廃藩置県で7月に松江県となり、11月に島根県となる		
1872（明5）	9月　新橋～横浜間鉄道開業		
1873（明6）		6月　松江城で勧業品展覧会を1ヶ月開催	
1874（明7）			7月　雑賀町大火712戸焼失 松江大橋改修
1875（明8）		松江城、廃城を免れる。	
1877（明10）	2月　西南の役起こる	この頃から大橋川・宍道湖に汽船登場 尾野友市、乃木皇子坂に素焼窯を開く（袖師焼の祖）	
1880（明13）		5月　県勧業展覧場を現博物館付近に建設	
1886（明19）		茶町の坂田平一、絵師富田湖山らの協力で八雲塗を完成	
1889（明22）			4月　松江市政施行 （人口約36,000人、全国22位） 勧業展覧場を借り市役所開設
1890（明23）		8月　ラフカディオ･ハーン来松 松江城、内務省から松平家に返還	
1891（明24）			3月　釣橋型大橋竣工
1893（明26）		11月　ラフカディオ・ハーン離松	5月　殿町市庁舎竣工 10月　台風襲来6,649戸浸水
1894（明27）	8月　日清戦争勃発	3月　歌舞伎座の栄徳座が天満宮内で開業 ラフカディオ・ハーン「知られぬ 日本の面影」出版	
1895（明28）		山陰汽船㈱創設、松江～大阪航路開く	4月　松江電灯㈱設立、点灯数約250
1896（明29）		2月　ラフカディオ・ハーン日本に帰化、小泉八雲と改名	
1898（明31）		10月　楽山神社を移し松江神社建立	
1901（明34）			12月　松江記章を定める
1903（明36）	山陽線全通	9月　城山に興雲閣落成	
1904（明37）	2月　日露戦争始まる		
1905（明38）			2月　和田見大火、焼失160戸、半焼26戸
1908（明41）		11月　米子～松江間鉄道開通、松江駅開業	
1909（明42）	8月　韓国併合	11月　松江～宍道間鉄道開通	
1910（明43）		5月　松江開府300年祭を挙行	

年次	社会の動き	松江の動き 観光関係	松江の動き その他
1911（明44）			3月　旧松江大橋開通
1912（明45）	明治天皇崩御	3月　山陰線出雲今市～京都間開通	
		4月　一畑軽便鉄道㈱創立	
		6月　山陰線開通記念の物産共進会開催	
1913（大2）		4月　一畑軽便鉄道今市～平田間開通	
		6月　志賀直哉、里美弴松江に遊ぶ	6月　白潟埋立地完成
1914（大3）			7月　初代新大橋（木製）架設
	8月　第一次世界大戦始まる		
		大正天皇御大祭を契機に鼕（どう）行列が本格的になる。	
1915（大4）		5月　駅通りに松江座落成	
			6月　陰陽連絡の自動車道供用開始
		8月　芥川龍之介松江に遊ぶ	
1918（大7）	8月　米騒動		
1919（大8）		8月　源助供養始まる	
			10月　公設市場を竪町・母衣町に開設
			11月　松江図書館を市営に
1920（大9）	第１回国勢調査（人口約7,698万人）		
1921（大10）		菊池寛・久米正雄・吉井勇ら松江へ	
		5月　有島武郎・秋田雨雀ら山陰に遊ぶ	
1922（大11）			9月　末次埋立第2次工事完了
1923（大12）	9月　関東大震災		
1924（大13）		4月　山陰線全線開通祝賀式	
		4月　全国土産品展覧会開催	
1927（昭2）	3月　金融恐慌		
		10月　松平直政公銅像除幕式	
		12月　松平家より、城山を松江市に、三の丸を県に寄付	12月　灘町大火、236戸焼失
1928（昭3）		2月　菅田庵史跡及び名勝指定	
		4月　一畑電鉄開通、北松江駅竣工	
		7月　松江城山を城山公園と名づける	
1929（昭4）	世界恐慌起こる		4月　市営バス事業を開始
		10月　松江競馬場開場	
		八雲会結成（八雲25日忌）	
1930（昭5）		5月　与謝野鉄幹・晶子松江へ	
1931（昭6）	満州事変起こる	4月　商工祭始まる（後のお城まつり）	
			5月　末次本町他6町で大火、628戸焼失
		8月　松江観光協会発足	
1932（昭7）		10月　第1回松江祭挙行	
1933（昭8）			3月　床机山に松江放送局開局
		4月　隠岐丸初めて松江港に入港	

年　次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1933（昭8）		7月　松江～城崎間定期航空開始	
		11月　小泉八雲記念館竣工	11月　新大橋通り完成
1934（昭9）			4月　市公会堂竣工
			10月　新大橋竣工
			12月　津田村を合併
1936（昭11）		4月　松江～大阪間定期航空開始	
1937（昭12）	蘆溝橋事件(日中戦争)勃発		4月　中原大火、252戸焼失
		10月　松江護国神社建立	10月　松江大橋竣工
1938（昭13）			2月　川津村合併
1939（昭14）	第二次世界大戦勃発	10月　大橋南詰に源助・深田技師供養碑建立	
1940（昭15）	太平洋戦争始まる	4月　市立観光案内所開設	
			11月　朝酌村合併
1941（昭16）		8月　小泉八雲旧居史跡指定	
			10月　松江市誌発刊
1943（昭18）		11月　直政・若槻・岸銅像供出	
1944（昭19）			8月　豪雨のため浸水家屋789戸
1945（昭20）			7月　家屋疎開で市庁舎こわす
	8月　ポツダム宣言受諾		
1946（昭21）	日本国憲法ができる	4月　忌部開拓に開拓団入植	
			8月　県庁焼き打ち
1948（昭23）			4月　市立図書館県に移管
		5月　ホーランエンヤ復活	
		9月　貿易と観光博覧会開催	
			10月　法吉村合併
1949（昭24）			6月　国立島根大学創立
		7月　12年ぶりの水郷祭	
			8月　白潟大火、焼失222戸
1950（昭25）	朝鮮戦争始まる	5月　第１回松江競輪を開催(28年廃止）	
		6月　へるん生誕100年祭開催	
		6月　松江城天守閣の解体修理始まる	
			9月　乃木村・竹矢村合併
1951（昭26）	日米安全保障条約調印	3月　松江市国際文化観光都市建設法公布	
		4月　ホーランエンヤ（陸渡御）	4月　大庭村・忌部村合併
		6月　松江市観光文化課が観光課に	
		6月　松江市文化財保護条例制定	
		10月　棟方志功松江へ	
1952（昭27）			11月　松江市教育委員会発足
1953（昭28）			4月　生馬村・持田村合併
1955（昭30）		3月　松江城天守閣復元工事完成・お城まつり始まる	3月　古江村・本庄村合併
		8月　古代出雲文化総合調査（出雲国分寺跡発見）	
1956（昭31）			12月　県庁舎全焼
1957（昭32）		10月　松江開府350周年祭	

年　次	社会の動き	松江の動き 観光関係	松江の動き その他
1958（昭33）	関門海底トンネル開通		7月　松江～玉造有料道路開通
1959（昭34）			1月　県庁舎完成、一畑百貨店開店
	4月　皇太子明仁親王御成婚		
		10月　県立博物館開館 松江城多聞櫓竣工	10月　枕木山NHKテレビ放送開始
			11月　市制70周年
1960（昭35）			8月　大野村・秋鹿村合併
1961（昭36）		6月　松江ゴルフ場完成	6月　市庁舎竣工 中海干拓工事着工
1962（昭37）		8月　天倫寺温泉源発見 12月　湖北区画整理事業着工	
1963（昭38）			山陰地方豪雪（宍道湖凍結） 3月　斎藤市長就任
		4月　隠岐・島根半島・三瓶山が大山国立公園に編入 4月　宍道湖・北山県立自然公園指定	
	11月　米. ケネディ大統領暗殺		
1964（昭39）			1月　馬潟鉄工団地埋め立て完了 4月　国立松江高専開校 7月　集中豪雨来襲
	10月　東海道新幹線営業開始 10月　東京オリンピック開幕		
			12月　市議会、再建準備団体指定可決
1965（昭40）		5月　直政300回忌天倫寺で挙行	
			11月　市民憲章制定 12月　松江・八束広域行政組合推進協議会発足
1966（昭41）		明々庵復元	7月　松江刑務所、西川津へ移転 11月　中海地区新産業都市に指定
1967（昭42）			5月　長江干拓干陸式
		8月　宝塚市と姉妹都市提携	
1968（昭43）		安部榮四郎氏人間国宝指定	9月　県民会館落成 10月　県立図書館落成
		11月　湖北区画整理事業（旅館団地）完成	
1969（昭44）		1月　武家屋敷滝川家より買収 3月　松江郷土民謡館開設（観光協会） 5月　ホーランエンヤ	
			6月　青年センター完成
	7月　米宇宙船アポロ11号月面着陸	7月　大手前駐車場完成	
		9月　武家屋敷復元完成	

年次	社会の動き	松江の動き 観光関係	松江の動き その他
1969（昭44）			11月　市政80周年記念式典
		12月　木幡家住宅重要文化財指定	
1970（昭45）	3月　万国博覧会開幕		
			7月　松江地域広域市町村圏指定
			7月　県立武道館落成
		9月　堀川浄化第1回水入れ替えテスト実施	
		11月　足立美術館開館	
		11月　松江市観光開発公社設立（大手前、武家屋敷を受託、民謡館を継承）	
1971（昭46）	沖縄返還協定調印		2月　記録的豪雪
			4月　枕木有料道路開通
		11月　松江温泉源掘削	
		11月　松江国際文化観光都市建設法制定20周年記念式典	
1972（昭47）	2月　札幌オリンピック開幕		
	3月　山陽新幹線大阪～岡山開通	3月　松江のキャッチフレーズ「橋といで湯の城下町」に決定	3月　財政再建準用団体指定解除
			4月　松江卸団地完成
		5月　七類から「くにが」就航	
		5月　連休、松江に20万人	
		山陰ブーム到来（年間450万人で過去最高）	
			7月　宍道湖有料大橋完成
			7月　80年ぶりの大水害
		9月　八雲立つ風土記の丘資料館開館	
		12月　温泉供給開始、お湯かけ地蔵建立	12月　津田街道改修工事完成
1973（昭48）		4月　伝統美観保存条例制定・八雲記念館公社へ委託	
		4月　松江観光パトロールカー登場	
	6月　第１次オイルショック		
			7月　34年ぶりの干ばつ
1973（昭48）		8月　志谷奥遺跡発見	
		9月　塩見縄手地区を伝統美観地区に指定1,500万円で堀整備	
		11月　松江郷土館開設	
1974（昭49）		8月　第1回松江温泉お湯かけ地蔵まつり開催	
		9月　小泉八雲没70年祭開催	
		10月　出雲玉作史跡公園オープン	
		11月　松江市緑地及び自然環境の保全に関する条例制定	
1975（昭50）	沖縄海洋博開幕	1月　普門院、外濠地区を伝統美観地区に指定	

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1975（昭50）		3月　松江郷土民謡館移転開設	
			4月　松江市住居表示整備事業着手
		5月　普門院山門、土塀復元工事完成	
			7月　内陸工業団地造成完了
	10月　中国縦貫道吹田・落合開通、新幹線博多まで開通		
1976（昭51）			1月　市の木、市の花シンボルマーク制定
			1月　嫁島土地区画整理事業完成
		4月　城山公園公社へ委託	
		5月　佐陀神能重要無形民族文化財指定	
		8月　松江だんだんスタート	
		8月　湖水導入、堀川浄化スタート	
			10月　総合体育館完成
		11月　観光タクシー発足	
1977（昭52）			2月　国鉄高架運転開始
		3月　出雲玉造資料館完成	
		3月　玉造跡重要文化財指定	
			5月　湖北農道（松江・平田）完成
		7月　忌部自然休養村完成	
			10月　中村市長就任
1978（昭53）	5月　新東京国際空港（成田）開港	秋鹿大餅さん復興	
			10月　スポーツ都市宣言
		12月　高架下に観光案内所移転	
1979（昭54）		1月　民謡館を松江名産センターへ公社より譲渡	
	6月　東京サミット開催		
		7月　武家屋敷内に休憩所開設	7月　島根国体（昭57）正式決定
			8月　出雲～東京航空便就航
			10月　松江～東松江複線化開通
		11月　田部美術館開設	11月　市政90周年記念式典
1980（昭55）	神戸ポートピア	八雲誕生130年記念式典	9月　大海崎～大根島堤防開通
			10月　市庁舎別館竣工
			11月　出雲～東京便ジェット機就航
1981（昭56）			4月　海洋センター開設
			4月　下水道一部供用開始
		5月　松江駅前再開発事業完成・ピノ開店松江城天守閣修理	
			7月　くにびき大橋開通
			8月　県道松江～加賀線開通
		11月　美保神社重要文化財指定	
1982（昭57）		2月　佐陀神社重要文化財指定	
		3月　嫁ヶ島護岸工事完成	
			4月　国道431・432号線昇格

年　次	社 会 の 動 き	松江の動き 観　光　関　係	松江の動き その　他
1982（昭57）		5月　直政公ミニチュア完成	
	6月　東北新幹線開通		6月　第3次松江市総合計画策定
			8月　県道上乃木・菅田線、市道嫁島公園線開通
		9月　松江駅コンコース内に観光案内所開設	9月　くにびき国体夏季大会開催
			10月　湖南大型農道開通
	11月　上越新幹線開通	11月　レークガーデン廃止	
1983（昭58）	3月　中国縦貫道全線開通	3月　武家屋敷大改修完成	
	石見西部大水害		9月　64年全国菓子博覧会開催決定
		10月　小泉八雲旧居大修理完成	
		10月　松江城登閣料を入場料に変更	
			12月　出雲～福岡航空便就航
1984（昭59）		3月　ＮＨＫ「日本の面影」放送	3月　テレトピアモデル都市指定
		4月　小泉八雲記念館改築、八雲80年忌	4月　総合福祉センター竣工
	7月　荒神谷遺跡から銅剣358本出土	7月　興山荘美術館開設	
		9月　第１回八雲忌全国俳句大会	
		9月　嵩山登山歩道・駐車場・あずまや完成	
			10月　国勢調査で人口14万人突破
1985（昭60）	科学万博つくば‘85開幕	3月　塩見縄手無電柱化事業完成	
		5月　ホーランエンヤ16年ぶりに挙行	5月　総合文化センター開館
			7月　東工業団地造成工事着工
		8月　松江観光タクシー協議会設立	
		9月　松江文化観光施設懇談会設立	
		11月　小波キャンプ場管理棟完成	
1986（昭61）	国鉄民営化	5月　松江観光協会、全国京都会議に加盟	
		5月　蒐古館完成	
		7月　松江観光協会、堀川ボート実施	
		8月　「松江の旅」・「松江・文学への旅」出版（協会・会議所）	
		8月　山陰路観光キャンペーン事業実施	
		11月　松江市観光善意通訳制度発足	
			12月　松江キャプテンサービス開始
1987（昭62）		2月　松江観光協会、坂出市観光協会と縁組み	
		7月　山陰路観光キャンペーン、パートⅡ実施	
		8月　松江・宝塚姉妹都市20周年記念事業	8月　松江日本語・日本文化夏季講座開催
		8月　再生された松江水郷祭の実施、宍道湖遊覧船の就航	

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1987（昭62）		10月　歴史民族資料館開館	
		10月　シルバー観光ガイド制度発足	
		10月　松江・出雲国際観光モデル地区に指定される（初代会長松江市長）	
		12月　武家屋敷長屋門・土塀・庭園整備工事完成	
1988（昭63）		1月　武家屋敷長屋門復元工事完了一般公開	
		2月　パーキングマップ発行（商工会議所）	
	3月　青函トンネル開業	3月　島根原子力館オープン	
		3月　八雲の書簡他購入（松江市）	
		3月　英文観光ガイドブック「ALONG THE SANIN」出版	
	4月　瀬戸大橋開通	4月　宍道湖北岸に湖畔照明完成	
		4月　グッドウィルガイドにホームステイ部会発足	
	5月　イラン・イラク戦争停戦	5月　三笠宮ご夫妻山陰路に	
		6月　松江ホテル旅館連絡協議会発足	6月　テレコムプラザ松江設立
		7月　第1回忌部高原まつり開催	7月　松江市斎場竣工（大庭町）
		8月　旧松江藩松平家14代当主松平直國氏死去	8月　松江市農業協同組合誕生
	9月　ソウル五輪	9月　京橋改修	
		9月　松平直政公入府350年記念展開催（松江郷土館）	
	10月　昭和天皇ご病気（イベント式典の自粛相次ぐ）	10月　小泉八雲旧居当主、根岸啓二氏死去	
		11月　鼕行列中止	11月　上乃木菅田線檜山トンネル開通
		11月　松江ＬＣ堀川へ錦鯉放流（1000匹）	
		11月　神魂神社36年ぶりの遷宮	
		12月　東京大学より松江市に八雲愛用の本箱寄贈	
		12月　ＪＲ松江駅前タクシーシェルター完成	
		12月　出雲・松江～東京高速バス運行開始	
1989（平元）	昭和天皇崩御	3月　京店水鳥公園オープン	
	4月　消費税スタート	4月　市制百周年記念式典	4月　百周年記念「松江市誌」発刊
		4月　市制百周年宮行列	
		4月　市制百周年鼕行列	
		4月　第21回全国菓子大博覧会	
		5月　大相撲松江市長賞（シジミ1ｔ）提供開始	
		5月　松江市観光基本計画答申	
	6月　中国、天安門事件	6月　観光ビデオ「さらば英語教師」完成	

年　次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1989（平元）		7月　旧出雲街道沿線市町村連絡協議会発足（津山市）	
	10月　東西ドイツの統一		10月　石倉孝昭第10代市長に就任
1990（平2）		1月　松江ライオンズ内堀浄化実験	
		2月　第１回ふるさとウォッチング実施（市立女子高）	
		3月　松江城天守閣ライトアップ開始	
		3月　城山公園「さくら名所百選」に選定	
		3月　小泉八雲来日百年記念事業実行委員会発足	
	4月　国際花と緑の博覧会開幕（大阪）	4月　観光タクシー研究会発足	4月　鳥取市に住基台帳人口抜かれる
	6月　礼宮ご結婚、紀子さまブーム		6月　斎藤強氏市民葬
			6月　松江堀川「ふるさとの川モデル事業」整備計画決定
	湾岸戦争	7月　松江城天守防災設備完成	7月　松江日本語日本文化夏季講座
		8月　小泉八雲来日百年記念特別展	8月　宍道湖北岸浸水護岸工事完成
		8月　小泉八雲来日百年記念式典	
		8月　小泉八雲胸像除幕式	
		8月　小泉八雲シンポジューム・国際比較文学会等	
			10月　アマサギ不漁
			10月　モロゲエビ豊漁
			11月　シラウオ不漁
			11月　梅謙次郎顕彰碑除幕式
1991（平3）	2月　東京都新庁舎完成		2月　若槻礼次郎元首相誕生地石碑建立除幕式
			2月　工科系大学設置促進期成同盟発足
			3月　国道9号松江道路開通
			3月　川津幼稚園竣工式
		4月　マリンゲート島根完成	
1991（平3）		4月　マリンハウス加賀完成	
	5月　長崎県雲仙・普賢岳噴火		5月　協同組合松江流通センター創立総会
			6月　中国横断自動車尾道松江線建設促進期成同盟会総会
			7月　プラバ住民票サービスコーナー設置
	9月　台風19号島根県を直撃		
		10月　出雲路広域観光連絡協議会設立総会（4市14町1村）	
		10月　松江国際文化観光都市建設法制定40周年記念式展	

年　次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1991（平3）		11月　観光立県推進地方会議	11月　市営白潟駐車場竣工
			11月　日本文化デザイン会議‘91島根開催
			11月　ＳＴＩＣ（生涯学習センター・テレコムプラザ松江）オープン
	12月　ソ連邦解体		12月　第4次松江市総合計画策定
1992（平4）		4月　観光施設入場料改定	
		4月　出雲街道飛脚便訪問（津山から）	
			5月　乃木小学校竣工
			5月　汽水湖研究センター設置
			5月　松江市国際交流会館オープン記念式典
			6月　川津公民館竣工
	9月　毛利衛さんスペースシャトル「エンデバー」で宇宙へ		
		10月　松江ふるさと物産館（東京中央郵便局）	10月　在宅福祉サービスセンターデイホームちどりオープン
			10月　第5回全国スポーツレクリエーション祭
1993（平5）	1月　釧路沖地震（震度6）	1月　松江・味クエスト松江グルメ祭	1月　堀川浄化を考えるフォーラム
			3月　国道9号線バイパス東津田工区開通
		4月　隠岐航路レインボー就航	4月　湖東中学校開校
		4月　ふるさと森林公園オープン	
	6月　皇太子徳仁親王御成婚		
			7月　北海道南西沖地震
		10月　しまねExpo‘93開催	10月　国道431号線川津バイパス開通
			10月　くにびきメッセオープン
			10月　宮岡寿雄11代市長に就任
1994（平6）			1月　松江温泉バスターミナル周辺緑化事業完成
			3月　千鳥橋架け替え
			3月　ニューオリンズ市と友好都市提携
		4月　観光課2係体制設置	4月　湖北中学校開校
		4月　中国牡丹園オープン	4月　かんべの里開館
		5月　「釣りバカ日誌」ロケ（～6月）	5月　第13回「全国城下町シンポジウム」
		7月　松江・隠岐・島根半島周辺観光連絡協議会発足	
		8月　宍道湖・松江堀川・水と緑のフェスティバル	8月　松江商工会議所創立百周年記念事業
	9月　関西国際空港開港		9月　全国レクリエーション大会島根大会
		10月　国際会議観光都市に指定	10月　ワカサギ不漁

年　次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1994（平6）		11月　新泉源掘削事業開始	11月　北惣門橋架け替え
			11月　シラウオ不漁
			12月　スーパーやくも運行
1995（平7）	1月　阪神・淡路大震災		1月　大橋川北岸に柳並木が復活
			2月　アイルランド大統領が来松
	3月　地下鉄サリン事件		
			4月　白潟小学校と朝日小学校を統合し、中央小学校開校
		8月　ぐるっと松江レイクライン運行開始	8月　中学生海外派遣交流事業（アメリカ・ニューオリンズ市）
		8月　「バスガイド愛子」ロケ	
			10月　第8回全国健康福祉際島根大会開催
			10月　市政広報誌「グラフまつえ」創刊
		11月　松江温泉新泉源湧出	
1996（平8）		3月　メテオプラザオープン	
		4月　来待ストーン完成	
	7月　O－157大量感染	7月　ぐるっと松江レイクライン3台目増車	
	7月　出雲－札幌便就航	7月　第1回天平古道スタンプラリー開催	
	10月　加茂町の加茂岩倉遺跡大量の銅鐸発見		
		11月　鬘行列・時代行列開催	
1997（平9）			2月　松江市文化協会発足
			2月　市営バス南北循環線、南北直通路線運行開始
	3月　中国・四国横断自動車道全線開通		
	4月　消費税5%に	4月　ぐるっと松江レイクライン4台目増車	4月　松江市東京事務所が独立
	4月　出雲～沖縄便就航		4月　カラコロ広場オープン1周年記念イベント開催
		4月　パーク＆ライドシステム導入（くにびき駐車場、城山西駐車場）	
		4月　‘97食博覧会・大阪に出展	
		5月　大河ドラマ「毛利元就」展開催	
		5月　松江城山稲荷神社式年神幸祭（ホーランエンヤ）開催	5月　松江市・宝塚市姉妹都市提携30周年記念式典
		5月　第5回地域伝統芸能全国フェスティバル開催	
		5月　旅フェア‘97に出展	
		6月　市内観光専用ホームページ開設	6月　天平古道スタンプラリー実施

年　次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1997（平9）	7月　中国、香港返還	7月　大庭空山展望台完成	7月　松江南消防署完成
		7月　古代出雲文化展開催・風土記の丘周遊バス運行	
		7月　山陰・夢みなと博覧会開催	
		7月　ぐるっと松江堀川めぐり就航	
		7月　お化けに親しむ夏の一夜開催	
		8月　神話の国めぐりツアー開催	
		8月　語りの夜なべ松江開催	
		8月　毛利元就歴史紀行展開催	
		9月　組み立て式鼕太鼓完成	9月　ノンステップバス導入
			9月　松江ファミリーサポートセンター活動開始
			9月　小泉八雲の幼少期の勉強机が寄贈される
		10月　尼子浪漫バス運行	10月　情報公開窓口の設置
		10月　名月と邦楽の夕べ開催	10月　国際交流フェア開催
			10月　ニューオリンズジャズバンド来松
			10月　宍道湖でシジミ大量死
		11月　茶処松江庭園とお茶席めぐりバス運行	11月　名誉市民平塚運一氏死去
			11月　ワールドインポートフェア開催
		11月　堀川遊覧船にこたつ舟登場	
		11月　新・市内観光パンフレット「水の都」作成	
		11月　グリーンステラ完成	
		12月　松江市長が初めて観光トップセールスを行なう	12月　松江－米子空港直行バス運行開始
		12月　見たい、食べたい、ふれあいたい山陰・松江・夢三昧（京都）に共催	12月　市庁内16課に英語標記導入
1998（平10）		1月　宍道湖七珍料理コンテスト開催	1月　平塚運一追悼展開催
		1月　‘98島根ふるさとフェアに出展	1月　これでいいのか古都松江シンポジウム開催
		1月　運輸省の観光地づくりモデル事業・モデル地区に松江市が指定される	
	2月　米子道路・安来道路開通	2月　四国地区への観光キャラバンに初めてレイクラインを利用して訪問する	2月　「玄丹そば」登場
			2月　松江市デザイン委員会設立
		3月　嫁ヶ島黒松（それぞれ樹齢80年・150年以上）伐採	3月　第1回松江市民文化展開催
			3月　市営バス、一畑バス、日の丸バス共通バスカード発行
			島根県の平成9年の観光客数が過去最多の2千80万人を記録する
	4月　明石海峡大橋開通	4月　松江市交通観光振興公社設立	4月　山代二子塚古墳に「ガイダンス山代の郷」開館
			4月　ＪＲ木次線トロッコ列車運転開始
		5月　矢田観光船就航	5月　千手院しだれ桜が松江市文化財に指定される

年　次	社会の動き	松江の動き 観光関係	松江の動き その他
1998（平10）		5月　堀川遊覧船乗客数10万人達成	
		5月　松江観光協会会長に初めて民間から皆美健夫商工会議所会頭が選ばれる	
		6月　第1回松江地域観光地づくり推進協議会が開かれる	6月　イギリスのＢＢＣスタッフが小泉八雲の特集番組作りのため松江市を訪れ取材
		6月　時代劇「隠密奉行朝比奈」の山陰ロケが行われる	6月　松江－広島高速バス直行便が2往復増便となる
		7月　堀に山口県宇部市より譲り受けた白鳥が放たれる	7月　風土記の丘整備基本計画策定委員会設立
		7月　隠岐汽船高速船「レインボー2」就航	
		7月　松江夜景～夏の夜のにぎわい開催	
		7月　堀川遊覧船就航1周年、乗客数13万人を記録、屋根付き船登場	
		7月　お化けに親しむ夏の一夜開催	
		7月　松江観光協会が観光プロデューサーを全国公募する	
1998（平10）		7月　マリンプラザしまね完成	
		8月　ぐるっと松江レイクラインが運行3周年を迎え、乗客43万人を突破する	8月　松江市立病院建設地から出土した田和山遺跡の現状保存をめぐり、学識者らが「田和山遺跡を考える会」を設立
			8月　高速船レインボーの乗客100万人達成
		9月　松江市観光地樹木保護委員会発足	9月　松江市文化観光施設誘致条例が松江市議会で可決される
		9月　「八雲立つ風土記の丘ガイドの会」が結成される	9月　松江市観光案内所で英語ガイドの出来る職員を常駐させる
		9月　山村美紗サスペンス「京都・出雲殺人事件」のロケが行われる	9月　松江市交通局が新型観光バスを導入
		9月　「語りの夜なべ松江」開催	
		10月　松江城本丸フェスティバル開催	10月　松江温泉駅と出雲大社駅を直通で結ぶ「出雲大社号」が運行開始
		10月　尼子浪漫バス運行	
		10月　ぐるっと松江レイクライン乗客50万人達成	10月　ニューオリンズより5作家が来松し、交流工芸展が開催される
		11月　松江市観光ボランティアガイドが33名のメンバーで活動を開始する	10月　市在住外国人懇談会が開催される
			11月　宍道湖畔環境整備計画を前に島根県が県民参加型のワークショップを実施
		11月　「松江・出雲国際観光モデル地区推進協議会」が、島根・鳥取・岡山・香川・高知が外国人観光客誘致のための広域観光ルートとして国から指定されたことを受け、「松江・出雲国際観光テーマ地区推進協議会」となる	11月　第1回三都市（松江・高松・倉敷）交流音楽祭開催
			11月　韓国・晋州市物産展開催

年　次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1998（平10）			12月　ショッピングバス運行開始
1999（平11）		1月　松江観光協会・観光プロデューサーに永井努氏が就任	1月　松江市交通局・一畑電鉄が、米子－多伎広域周遊券を発売
		1月　松江・出雲パーフェクトチケットが発売開始	1月　ニューオリンズジャズｉｎ松江開催
			1月　時差通勤実験実施
		2月　高松へ観光キャラバンを派遣	2月　地域振興券を配布
		2月　「こいまち」ロケ行われる	2月　「オムニバスタウン」に指定される
		2月　松江市で高松との物産と観光展が行われる	
		2月　堀川遊覧船が「毎日・地方自治大賞最優秀賞」に選ばれる	
		3月　堀川遊覧船の写真入りエコはがきが発売される	3月　市制110周年記念郷土作家展開催
		3月　島根県立美術館開館	
		3月　堀川遊覧船が31日現在で乗客20万人を突破	
		3月　日本観光協会、松江市観光ガイドブックを発行	
	4月　とっとり花回廊オープン	4月　秋鹿なぎさ公園オープン 松江･堀川地ビール館オープン	
		5月　県立美術館にて日展開催 観光文化課のホームページ に「松江百景」開設	5月　まほろばガイドの会、風土記の丘周辺案内パンフ作成
		6月　山陰路観光キャンペーン推進協議会、初の両県観光マップ作成	6月　松江市のＨＰで市長の記者会見などが掲載されるようになる
		7月　お化けに親しむ夏の一夜開催 堀川遊覧船、夕涼み船登場 堀川遊覧船40万人突破	7月　北公園ミニ遊園地オープン 天神町ふれあいプラザ・交流館オープン
		7月　天守閣の入場時間延長	宍道湖のシジミ激減（過去10年間で最低に）
	8月　国旗国家法が成立トルコ大地震(M7.8)		8月　おかげ天神除幕
		9月　松江観光協会おもてなしの心月間 まちあるきツアー開始	9月　第1回市民文化大学入学式 美術コース・音楽コース 松江八束広域行政研究協議会発足
		9月　観光ボランティアガイド養成講座始まる	
		10月　松江観光協会、松江得々パスポートを発行 堀川遊覧船50万人突破 国際観光シンポジウム（主催：日本観光協会・国際観光振興会）開催 堀川遊覧船、月間乗船客初の45,000人台	10月　環境フェスティバル開催 松江都市デザインフォーラム開催 中国郵政局が松江市制110周年を記念して、島根県の風景画の絵入りはがきを発売
		11月　南櫓124年ぶりに復元完成 カラコロ広場にツリーのイルミネーション登場	11月　ニューオリンズジャズ来松 吉林市歌舞団公演 全国マルチメディア祭開催

年　次	社会の動き	松江の動き	
		観　光　関　係	そ　の　他
1999（平11）		11月　堀川ふれあい広場トイレ、日本トイレ協会が制定する「グッドトイレ10選」に入賞 観光シンポジュウム「おもてなしの心・松江」開催 （松江観光協会主催）	市制110周年記念写真集 11月　松江市制110周年記念式典 吉林市、晋州市と友好都市提携 文学ルート形成推進協議会設立 玄丹そばが市内各店のメニューに加わる 「ＯＥＣＤ都市政策セミナー」松江で開催
	12月　中国、ポルトガル領マカオ返還	12月　県立美術館50万人突破	
2000（平12）		1月　松江城天守閣にて初日の出イベント実施	1月　広域行政組合が「四季の花暦」を発行
		1月　レイクラインで七福神初詣コース実施	
		1月　正月三が日の観光客前年に比べ6割増になる	
		1月　ハッピーマンデー効果で三連休の観光客が前年に比べ2.3倍になる	
		2月　堀川遊覧船乗船者に防寒用のベストの貸し出しサービスが始まる	2月　島根景観大賞に、県立美術館、岸公園が選ばれる
		2月　「観光ワーキングセミナー」（日本観光協会主催）始まる	市民ロビーで、吉林市、晋州市のパネル展を実施
		2月　観光情報発信用のＣＤ「水の都」発行	晋州市に交流団を送り、松江市展を開催
	3月　北海道の有珠山噴火	3月　「都市観光サミット」開催	3月　「松江フォーゲルパーク」着工
		3月　サインシステム事業（市内43ヶ所への観光案内板の設置）が完了	松江市民文化大学1期生卒業
			4月　松江駅前地下駐車場供用開始 介護保険制度スタート カラコロ工房オープン 「松江テルサ」オープン
		5月　松江・隠岐ふるさと観光物産展（東京・新宿郵便局）	5月　宮岡寿雄市長急逝
	6月　韓国・北朝鮮の南北首脳会談		6月　松江駅前広場完成
			6月　松浦正敬第12代松江市長に就任
	9月　東海豪雨三宅島噴火続く（全島避難）		9月　国が中海干拓本庄工区の中止を決定
	10月　鳥取県西部地震		
			11月　国勢調査速報値で人口15万人突破（山陰の都市で初）
		12月　位置情報システムを活用した観光情報提供システム（ハンディナビ）実験	
2001（平13）	1月　21世紀の開幕を迎える小泉純一郎内閣発足	1月　「松平不昧公展」開催 （東京松屋銀座本店）	

年　次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
2001（平13）		1月　松江市テーマ型観光推進協議会の発足	
	3月　ＵＳＪオープン	3月　武家屋敷にろう人形を設置	3月　山陰道［安来～宍道］開通
		3月　三次元映像のバーチャルリアリティー松江観光情報ＣＤ－ＲＯＭ「知られざる日本の面影」の作成	3月　交通局新局舎とバスターミナル完成 3月　第5次松江市総合計画策定
		3月　松江城3櫓完成、ライトアップ開始	
		4月　二の丸櫓茶会を開催	
		4月　「生誕250周年大名茶人松平不昧公展」と関連行事開催（県立美術館）	
		4月　松江ウォーターヴィレッジのルイス・Ｃ．ティファニー庭園美術館とイングリッシュガーデンがオープン	
		6月　堀川遊覧船乗船客100万人達成	
		7月　松江フォーゲルパークがオープン	7月　ＪＲ山陰線高速運転スタート
		8月　観光ループバス「レイクライン」乗客100万人達成	8月　田和山遺跡が国の史跡に正式指定
	9月　東京ディズニーシーオープン	9月　映画「白い船」松江ロケ	
	9月　米同時多発テロが起きる	9月　きまち湯治村「大森の湯」オープン	
		10月　国際文化観光都市50周年で記念式典	10月　ソフトビジネスパーク島根オープン
		10月　ＪＲ松江駅正面に松江国際観光案内所オープン	
		10月　観光交通案内システム「たびねっと松江」運用開始	
		10月　松江フィルムコミッション協議会が発足	
		11月　「まちあかり松江城散策路・夜間開園2001」のライトアップ実施	
		11月　松江温泉の新名称が「松江しんじ湖温泉」に決定	
		（年間観光入込み客数500万人突破）	
			12月　松江温泉駅新駅舎完成
			12月　プラバホール、クリスマスイルミネーションが点灯
2002（平14）		1月　松江フォーゲルパークで「オウム病」発生	
	2月　冬季オリンピック（ソルトレークシティー）	3月　松江フォーゲルパーク、花の施設（センターハウス・水鳥池）を再オープン	3月　エコショップまつえオープン 3月　松江テルサにからくり時計お目見え
		3月　松江国際観光案内所内に茶室「去来庵」完成	

年　次	社会の動き	松江の動き 観光関係	松江の動き その他
2002（平14）		4月　「松江・出雲・隠岐グルメ街道殺人紀行」撮影	4月　カラコロ通り完成記念イベント 4月　大橋川コミュニティーセンターオープン
	5月　ＦＩＦＡワールドカップ（韓国･日本）	5月　松江フォーゲルパーク、一部鳥の施設を除き全面開放 5月　映画「白い船」山陰両県で先行上映	5月　松江・八束合併推進協議会設立 5月　まつえ市民環境大学開校 5月　第23回宇宙技術および科学の国際シンポジウム（ＩＳＴＳ）開幕 5月　松浦市長が中華人民共和国へ公式訪問（銀川、杭州市）
		6月　松江フィルムコミッション協議会のＰＲコーナーを商工会議所のＨＰに開設	
		7月　松江フォーゲルパーク1周年記念イベント 7月　堀川遊覧船5周年記念	7月　出雲～東京便が通年で一日5往復化 7月　カラコロＦＭ局が開局 7月　松江市メールマガジン創刊 7月　宍道湖大橋4車線化拡幅工事が終了、供用開始
	8月　住民基本台帳ネットワーク運用開始	8月　映画「白い船」の歌碑完成	8月　市営バスのキャラクターマーク決定
		9月　堀川遊覧／花嫁・花婿船が運航 9月　山陰路観光キャンペーン「全国宣伝販売促進会議」開催 9月　宍道湖エコクルーズ運航	9月　川向リサイクルプラザ（竹矢町）完成
	10月　ノーベル賞Ｗ受賞	10月　松江地区観光客誘致推進協議会発足	10月　松浦市長、ドイツ、フランスを訪問 10月　松浦市長、イングリッシュガーデンを視察 10月　松江市産業交流団訪中（Ｈ14年度ミニＬＬ事業・杭州市） 10月　出雲・松江～京都間高速バス「出雲阿國号」運行開始 10月　日英グリーン同盟2002記念植樹
		11月　ＳＬ運行（山陰鉄道発祥100周年記念事業） 11月　神在月ツーデーウォーク実行委員会設立	11月　和久羅山登山道入口駐車場完成 11月　松江・八束合併協議会設置
	12月　東北新幹線・盛岡～八戸区間開通		12月　市役所総合窓口センター設置 12月　山陰道松江西ランプと国道9号とを直結する県道松江木次線が開通 12月　県道三刀屋木次インター線の開通式
2003（平15）			1月　中国・杭州市交流団来松 1月　バス優先システム導入
	2月　新型肺炎（ＳＡＲＳ）が世界的に流行	2月　レイクラインの貸切運行開始 2月　“椿咲く古都の冬まつり”「まつえ暖談食フェスタ」開幕	2月　元禄の絵図発見（市内の民家）

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
2003（平15）	3月　イラク戦争勃発	3月　松江大橋ライトアップ点灯式 3月　「第1回神在月ツーデーウォーク」ＰＲ大会開催	3月　「光のマスタープラン」策定 3月　「松江市男女共同参画推進条例」制定・施行 3月　松江第五大橋道路、都市計画道路城山北公園線が都市計画決定
		4月　（社）日本観光協会主催の第10回「優秀観光地づくり賞」にて、全国初の「金賞国土交通大臣賞」と「国際観光賞」をダブル受賞	4月　「松江市ニュースポーツ公園」完成 4月　「松江しんじ湖温泉駅」に新しいバスターミナル、足湯が完成ルイス・Ｃ．ティファニー庭園美術館において「パリス・サロン」が完成
	5月　個人情報保護法が成立		5月　天神町商店街の街路灯が（社）照明学会の「平成14年度照明普及賞（優秀施設賞）」受賞
		6月　忌部自然休養村にて、「菜種まつり」開催	6月　老舗旅館「大橋館」がＪＴＢの2002年度「サービス最優秀旅館ホテル賞」を受賞
		7月　山陰両県で「ディスティネーションキャンペーン」を実施（9月末まで） 7月　寺町に「松江鼕伝承館」完成	7月　ＪＲ松江駅前に「まちかどバス案内人」設置
		8月　カラコロ工房にものづくり体験館「匠庵」がオープン	8月　住民基本台帳ネットワークシステムの第2次サービスがスタート
	10月　中国初の有人宇宙飛行成功	10月　松江市などが舞台となった映画「アイ・ラヴ・ピース」完成、上映スタート 10月　「松江水燈路」開催	10月　浜田市開催の「第23回全国豊かな海づくり大会」ご列席に伴い、天皇皇后両陛下が松江市を行幸啓される 10月　中国・杭州市と「友好交流協定」締結及び「松江市杭州事務所」開設 10月　鹿島多久の湯オープン
		11月　松江祭鼕行列にあわせ、「武者行列」開催 11月　「第1回神在月ツーデーウォーク」開催 11月　観光ＰＲ用「松江観光カレンダー」を発行	
	12月　イラクでフセイン元大統領を拘束	12月　スダジイ県天然記念物指定	12月　松江フォーゲルパークオウム病調査委員会の調査報告書が市長に提出される
2004（平16）			2月　ＪＲ松江駅バリアフリー化工事（エスカレーター・エレベーター・自動ドア設置）竣工
		3月　「市花制定30周年記念第14回全国椿サミット松江大会」開催	3月　松江・八束合併協定書調印 3月　ＪＲ松江駅高架下に「松江こだわり市場」開設
		5月　松江フォーゲルパーク年間パスポート販売開始	5月　中国横断自動車道尾道松江線（島根県側）杭打式

年　次	社会の動き	松江の動き 観光関係	松江の動き その他
2004（平16）	6月　イラク暫定政権発足	6月　「堀川遊覧船」乗船客200万人達成	6月　アグリパーク竣工
		7月　松江フォーゲルパーク「鳥とのふれあい施設」再開	7月　製造業の振興を狙い、産業プロデューサー新設
			7月　新松江市誕生の総務大臣（官報）告示
	8月　夏季オリンピック（アテネ）		8月　「中国04総体」開催
		9月　小泉八雲没後100年にちなみハーン100年祭開催	9月　中国銀川市と友好都市提携
	10月　新潟県中越地震発生	10月　旅行会社、地元地権者らによる「松江しんじ湖温泉」再生の検討会発足	10月　八束町と境港市を結ぶ江島大橋開通
	12月　スマトラ沖地震発生	12月　「縁結びの地・出雲路」をテーマに出雲路広域観光連絡協議会として東京でＰＲイベント開催	12月　国土交通省「大橋川改修計画案」公表
2005（平17）			3月　松江八束8市町村が合併。新松江市誕生
		4月　観光文化プロデューサーに高橋一清氏就任	
		4月　マリンパーク多古鼻完成	
		4月　第1回玉造アートフェスティバル開催	
		5月　出雲路広域観光連絡協議会を解散し「神話の国縁結び観光協会」を設立	
		6月　観光振興部を新設	
		6月　中海・宍道湖・大山圏域観光連携事業推進協議会発足	
		7月　松江市・中国杭州市旅行社商談会開催	7月　異常気象～11年ぶりの渇水被害から一転、局地的豪雨災害の発生
			7月　高速船レインボー加賀航路廃止
	8月　宮城県沖地震発生		
		9月　訪日団体旅行客受入促進事業補助金施行	
		10月　島根の食　屋台村IN玉造開催	10月　平成17年国勢調査実施（人口20万人達成ならず）
			11月　宍道湖と中海が第9回締約国会議でラムサール条約に同時登録
		12月　杭州ジャパンフェスタ出展	
		12月　犬夜叉松江探訪ツアー開催	
2006（平18）		2月　観光PRイベント「まつえ『縁結び』inお台場」開催	
		4月　山陰デスティネーションキャンペーン開催	4月　鳥取市との人事交流開始
		4月　パリ牡丹祭り開催	
			6月　長山洋子「松江舟唄」全国発売

年　次	社会の動き	松江の動き 観光関係	松江の動き その他
2006（平18）	7月　北朝鮮によるミサイル発射実験		7月　34年振りの大水害～豪雨災害の発生
		8月　縁結び祈願「松江の旅」inお台場	
		9月　第1回縁結びラヴソングコンテスト開催	
		9月　松江水燈路期間延長開催	
		10月　「松江開府400年祭推進協議会」事務局開設	
		10月　松江ルネッサンス開催	
			11月　松江市市民憲章制定記念式典開催
2007（平19）		3月　松江市観光振興プログラム策定	
		4月　松江開府400年祭開幕	
		4月　松江イングリッシュガーデンリニューアルオープン	
		4月　宍道湖夕日スポットオープニングイベント	
		5月　クイズ松江検定「松江ものしり博士」決定戦 開催	
	7月　石見銀山遺跡世界遺産登録	7月　堀川遊覧船乗客300万人達成	
	7月　全国高総文祭しまね‘07		
		8月　日本発の夕日予報宍道湖の夕日週間予報開始	8月　世界陸上 アイルランド選手団事前合宿
		8月　第1回 松江観光文化検定試験	
		9月　松江開府400年祭 シンボルイベント「お茶と和菓子のフェスタ」開催	9月　9月議会において 松江市総合計画議決
			10月　松江市・宝塚市姉妹都市提携40周年記念式典
		11月　第3回八雲国際演劇祭	
		11月　松江フォーゲルパーク入場者150万人達成	
2008（平20）		1月　坂東三津五郎氏観光文化夢大使に任命	
	4月　後期高齢者医療制度開始	4月　「きまち湯治村　大森の湯」入浴者100万人達成	4月　松江市水道施設「国有形文化財」に登録
		6月　NHK連続テレビ小説「だんだん」松江ロケ	6月　松江市水道通水90周年
		6月　ホーランエンヤPR看板設置	6月　ひとにやさしいまちづくり条例制定
			6月　伊吹友里「好きだから松江」発表（イングリッシュガーデン）
	8月　夏季オリンピック（北京）	8月　NHKのど自慢開催	8月　オリンピックアイルランド選手団事前合宿
	9月　NHK連続テレビ小説「だんだん」放送開始	9月　松江開府の径ウォーク	
		9月　松江開府400年祭記念「松江城薪能」開催	

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
2008（平20）		9月　松江的ジャポニズム「お城・お菓子・だんだん縁遊会」開催	
	10月　観光庁発足	10月　「鹿島多久の湯」入浴者100万人達成	10月　日中友好交流書画展開催
			10月　佐陀川大橋渡り初め
		10月　観光バリアフリーモニターツアー実施	10月　松江市原子力防災訓練実施
		11月　夕日サミットin松江開催	
		11月　宝塚歌劇団星組松江公演開催	
			12月　松江テルサ前「水のモニュメント」完成
2009（平21）	1月　オバマ米政権が発足	1月　宍道湖しじみ館オープン（31日）	
	3月　ＥＴＣ割引スタート		3月　だんだん商品券販売
			4月　境港市との人事交流開始
	5月　新型インフルエンザ流行	5月　ホーランエンヤ開催	5月　松江テルサ前「ギャートルズブロンズ像」完成
	6月　ＤＢＳ就航		
	8月　民主党が政権交代	8月　「松江城を国宝にしよう市民の集い」開催	
	8月　初の裁判員裁判が開催	8月　松江・境港・隠岐観光振興協議会発足	
		9月　「松江城を国宝にする松江市議会議員連盟」設立	
		9月　「松江城を国宝にする市民の会」設立	
		10月　お城サミット開催	
		10月　佐陀神能特別観賞会	
		11月　松平直政公ブロンズ像再建	11月　松江市制120周年記念式典開催
		11月　舞台版　連続テレビ小説「だんだん」公演開催	
		11月　文部科学省副大臣に８都市で国宝化の陳情	
2010（平22）	3月　島根原発で点検漏れ		
			4月　松江開府の径之碑除幕式（3日）
		4月　だんだん舞台セットを活用したそば屋開設（16日）	
	5月　上海万博開幕		5月　映画「RAILWAYS」公開
	6月　サッカー南アＷ杯開幕	6月　松江イングリッシュガーデンでローズライトフェスティバル開催（4,5,11,12日）	6月　小泉八雲生誕160年祭開催（27日）
		6月　完全復元伊能図全国巡回フロア展開催（24～27日）	
		6月　第9回全国藩校サミットin松江開催（26日）	

年 次	社会の動き	松江の動き 観光関係	松江の動き その他
2010（平22）	8月　チリ落盤事故 10月　「スサノオ」bjリーグ参戦 11月　尖閣沖で中国漁船衝突事件	7月　堀川遊覧船乗客400万人達成（17日） 10月　全国おでんサミットin松江開催（2,3日） 10月　松江城の国宝指定を求める署名簿を国に提出（6日） 10月　松江城天守でオープン・マインド・オブ・ラフカディオ・ハーン開催（10日～11月14日） 11月　「ゴンベの里」誕生祭開催（13日）	10月　松江市男女共同参画都市宣言（16日）

６．松江市観光関係事業補助金など

松江市観光関係事業補助金交付要綱

平成23年1月1日現在

補助金等の名称	補助金交付の目的	補助金等の対象である事務又は事業の内容		交付の率又は金額	終期	補助事業者等の範囲
松江市鼕行列振興対策事業補助金	本市の伝統行事「鼕行列」の振興発展を図ることを目的とする	鼕行列の振興発展に関する事業に要する経費	直接事業経費	予算の範囲内において市長の定める額	平成23年3月31日	松江市鼕行列保存会
		鼕保存庫の新設、改築又は修繕に要する経費	工事費については敷地の購入又は借地に要する費用並びに新設予定地の既存建物を除去するために建物を解体移転に要する費用については補助金算出の対象としない	工事（制作）費の100分の30以内とするただし補助金の限度額は、最高100万円までとする		町内自治会等の鼕保存組織
		鼕又は鼕台の新調又は修繕	直接事業経費			
松江市観光振興対策事業補助金	本市の観光の振興発展を図ることを目的とする	社団法人松江観光協会の運営に関する事業に要する経費	一般管理費	予算の範囲内において市長が定める範囲	平成23年3月31日	社団法人松江観光協会
			直接事業費			
		財団法人松江市観光開発公社の運営及び事業に関する経費	一般管理費			財団法人松江市観光開発公社
			くにびき駐車場整備事業費			
			パークアンドバスライド事業経費			
			黒田駐車場運営事業経費			

補助金等の名称	補助金交付の目的	補助金等の対象である事務又は事業の内容		交付の率又は金額	終期	補助事業者等の範囲
			地ビール館建設費支払利息補填経費			
			くにびきメッセ職員派遣事業経費			
			堀川遊覧船振興事業経費			
			松江イングリッシュガーデン振興事業経費			
		財団法人島根地域振興財団の運営に関する経費	一般管理経費			財団法人島根地域振興財団
		財団法人八雲開発公社の運営に関する経費	一般管理経費			財団法人八雲開発公社
		市内商工会議所及び商工会の事業に関する経費	一般事業経費			松江商工会議所 まつえ北商工会 まつえ南商工会
		観光周遊バスの運行に関する経費	ぐるっと松江レイクライン運行経費			松江市交通局
		ぼたんバス運行に関する経費	八束町ぼたんバス運行経費			

補助金等の名称	補助金交付の目的	補助金等の対象である事務又は事業の内容		交付の率又は金額	終期	補助事業者等の範囲
松江しんじ湖温泉振興対策事業補助金	本市の観光事業の振興発展を図ることを目的とする	①街路灯	十灯以上の新築改良で商業広告のないもの	工事費300万円以上とし、その3割以内	平成23年3月31日	松江しんじ湖温泉振興協議会
		②歓迎アーチ	新設改良で商業広告のないもの	工事費700万円以上とし、その3割以内		松江しんじ湖温泉旅館協議会
		③観光客誘致宣伝、温泉街の環境整備及び防火防災に関する事業に要する経費		予算の範囲内において市長の定める額		
松江市祭行事等補助金	本市の観光事業の振興発展に寄与することを目的とする	松江水郷祭	直接事業経費	予算の範囲内において市長の定める額	平成23年3月31日	松江水郷祭推進会議
		松江水燈路	直接事業経費			松江ライトアップ・キャラバン実行委員会
		観光施設ライトアップ	直接事業経費			ライトフェスティバル実行委員会
		出雲玉造アートフェスティバル	直接事業経費			出雲玉造アートフェスティバル実行委員会
		神在月ツーデーウォーク	直接事業経費			神在月ツーデーウォーク実行委員会
		まつえ暖談食フェスタ	直接事業経費			まつえ暖談食フェスタ実行委員会
		郷土行事	市が必要と認めた郷土行事			財団法人松江市観光開発公社
		郷土民謡	直接事業経費			安来節保存会松江支部その他市長が必要と認めた団体
		その他観光イベント行事				市長が必要と認めた団体

補助金等の名称	補助金交付の目的	補助金等の対象である事務又は事業の内容		交付の率又は金額	終期	補助事業者等の範囲
松江市コンベンション開催支援補助金	本市の人的交流の増加と国際化の進展及び文化の向上を図るとともに、コンベンション参加者が観光施設を周遊するための利便性を高めることにより、観光事業の振興発展に寄与することを目的とする	①コンベンションの開催に要する経費	会議、学会、大会等（コングレスのものをいう）の催しで、次の要件を全て満たすもの ①松江市内の施設等で開催されるもの ②中国地区以上の規模であるもの ③松江市内の宿泊施設で宿泊するものであって、宿泊者が、延べ100人以上であるもの ④営利を目的としないもの ⑤コンベンションの内容が次のいずれかに該当するもの (ｲ) 学術、文化、芸術の振興に寄与するもの (ﾛ) 産業、経済の振興に寄与するもの (ﾊ) その他市長が認めるもの	予算の範囲内において市長の定める額	平成23年3月31日	コンベンション主催者
		②コンベンション観光バスの運行に要する経費	①コンベンションの開催に要する経費の要件を満たす催しにおいて、市長の定めによるコンベンション観光バスを運行するもの	バス１台につき 54,600円		
補助金等の名称	補助金交付の目的	補助金等の対象である事務又は事業の内容		交付の率又は金額	終期	補助事業者等の範囲
		③大学等の合宿の開催に要する経費	大学、短期大学、専門学校等（島根県、鳥取県を除く）の学生のサークル等の合宿、研修等で、次の要件をすべて満たすもの ①松江市内の施設等で開催されるもの	市長の定める額		

			②松江市内の宿泊施設で宿泊するものであって、その宿泊者が延べ100人以上であるもの			
松江市コンベンション振興補助金	本市で開催されるコンベンションの誘致を積極的に推進し、地域への経済波及効果を高めるもの	コンベンションの誘致に要する事務経費	首都圏、関西圏、中四国圏、九州圏、地元コンンベンション主催者へのコンベンション、バス制度のＰＲ業務及びＪＮＴＯに関わる国際会議誘致業務等	市長の定める額	平成23年3月31日	コンベンション主催者

松江市コンベンション開催支援補助金制度の内容

＊対象コンベンション　松江市内での宿泊・開催

参加者数 (延べ宿泊者数)	中国地区	西日本地区	全　国	国　際
100人以上 300人未満	60,000円	80,000円	100,000円	全国規模の基準に国外参加者一人あたり5,000円を乗じた金額を加えた額とする。 限度額　3,000,000円
300人以上 500人以上	120,000円	160,000円	200,000円	
500人以上 1,000人未満	225,000円	300,000円	375,000円	
1,000人以上 2,000人未満	450,000円	600,000円	750,000円	
2,000人以上	600,000円	800,000円	1,000,000円	

＊対象とならないもの　●営利を目的とするもの　●スポーツ大会・展示会・見本市
●宗教及び政治に関する目的で開催されるもの

歓迎看板・郷土芸能の提供制度

看板掲出場所　１．会場入口　２．ＪＲ松江駅改札口
３．出雲空港到着ロビー　４．米子空港到着ロビー

規模	種類	中国地区	西日本地区	全国	国際
100人以上 300人未満	看　板	2枚	2枚	2枚	4枚
	芸　能	B	B	B	A
300人以上 500人未満	看　板	2枚	3枚	3枚	4枚
	芸　能	B	A	A	A
500人以上 1,000人未満	看　板	2枚	3枚	3枚	4枚
	芸　能	A	A	A	A
1,000人以上 2,000人未満	看　板	3枚	4枚	4枚	4枚
	芸　能	A	A（又は海潮神楽）	A（又は海潮神楽）	A（又は海潮神楽）
2,000人以上	看　板	3枚	4枚	4枚	4枚
	芸　能	A（又は海潮神楽）	A（又は海潮神楽）	A（又は海潮神楽）	A（又は海潮神楽）

芸能の種類	内　容	演奏時間	備　考
民　謡　A	安来節唄と踊り、しげさ節踊り、関の五本松踊り、銭太鼓など	30分程度	三味線1名、つづみ1名、唄2名 踊り6名（計10名）
民　謡　B		30分程度	三味線1名、つづみ1名、唄1名 踊り2名（計5名）
海潮神楽		30分程度	大太鼓・唄2名、つづみ1名 踊り等7名（計10名）

７．松江市有観光施設入場料減免取扱要項

①　松江城天守使用料に関する規則（平成１７年松江市規則第１８９号）第４条（登閣料の免除）の取扱いについては、次の表のとおりとする。　平成23年1月1日現在

免除取扱適用事項	適用根拠	適用判断方法
(１)６歳未満の者	松江市都市公園条例第15条 松江城天守使用料に関する規則第４条第１号	登閣の際、判断
(２)本市内の中学校、小学校、幼稚園及び保育園であって教育上又は保育上の必要で教職員等が引率して登閣する場合の生徒、児童及び園児並びにその教職員等	〃　第２号	予め、校(園)長等から観光振興課長宛「無料入場申請書」により申請の上、交付された「無料入場許可書」を提出したもの。 なお、本号を適用する引率者は、教職員に限る。
(３)松江市高齢者福祉手帳の所持者	〃　第３号	登閣の際、「松江市高齢者福祉手帳」を提示した者
(４)本市の職員で公務のため登閣する者	〃　第４号	登閣の際、必要と認めた者
(５)身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の所持者及び介護者	〃　第５号	登閣の際、「身体障害者手帳」、「療育手帳」又は「精神障害者保健福祉手帳」を提示した者及びその介護者
(６)優待券提示者	〃　〃	予め、各課(かい)長等から「無料入場券交付申請」によって観光振興課長宛申請の上、交付された「優待券」を提出した者
(７)旅行斡旋業者の添乗員及び乗務員	〃　〃	登閣の際、観光客に随行している者
(８)生徒又は児童を引率する教職員	〃　〃	登閣の際、生徒又は児童を引率している教職員
(９)観光タクシー等運転手	〃　〃	登閣の際、観光客に随行し「タクシー乗務員認定証」を提示した者
(10)観光ガイド研修のため登閣する者	〃　〃	予め、観光振興課長が必要と認めた者
(11)松江市観光善意通訳制度登録者	〃　〃	登閣の際、外国人観光客に随行し「グッドウィルガイドカード」を提示した者
(12)松江市観光ボランティアガイド	〃　〃	登閣の際、観光客に随行し「松江市観光ボランティアガイド証」を提示した者
(13)雑誌又はテレビ等の観光取材関係者	〃　〃	予め、「撮影許可申請書」により観光振興課長宛申請の上、許可を受けた者又は指定管理者が必要と認めた者
(14)報道取材関係者	〃　〃	登閣の際、指定管理者が必要と認めた者
(15)本市内の中学校、小学校の生徒又は児童であって土曜日に登閣する者	〃　〃	登閣の際、学校名及び氏名を申し出た者
(16)その他市長が特に必要と認める者	〃　〃	決裁による

②　小泉八雲記念館の設置及び管理に関する条例（平成１７年松江市条例第１６７号）第９条第３項(入館料の減免)及び武家屋敷設置及び管理に関する条例(平成１７年松江市条例第２８１号)第９条第４項(入場料の減免)の取扱いについても、前項に準じて免除するものとする。